

令和4年度 市民等との協働事業実施状況

諏訪市では、市民参加による協働のまちづくりを積極的に推進しています。
市民の皆さんに協働の取り組みや協働の具体的なイメージを知っていただくため、協働事業の実施状況をまとめました。

「協働」とは？

…市民（自治会、ボランティア団体、NPO 法人、企業、個人等）と行政が、自立した関係で、お互いの特性や立場を理解し、共通の課題と目的を持ち、地域社会の活性化を目指して協力して活動すること。

私たちの暮らす地域が、
より元気に、より魅力的になるように、
市民と行政がともに考え、
協力して活動するんだね。
どんな取り組みがあるか見てみよう！



No	事業名	協働事業の相手方					担当課所	ページ
		市民 団体	区・ 自治会	企業・ 事業者	その他	市民 個人		
1	国際交流及び国際理解を市民に広げるための事業	○					総務課	1
2	日中間の交流及び理解を市民に広げるための事業	○					総務課	2
3	御廟周辺整備事業	○					財政課	3
4	諏訪実業高等学校「地域人教育・諏訪」の推進				○		地域戦略・男女共同参画課	4
5	「郵便局のみまもりサービス」ふるさと納税返礼品とすることに関する協定			○			地域戦略・男女共同参画課	5
6	いきいき市民推進チーム☆輝くSUWA	○					地域戦略・男女共同参画課	6
7	諏訪市がんばる地域支援金		○				地域戦略・男女共同参画課	7
8	SUWAを磨くまちづくり支援金	○					地域戦略・男女共同参画課	8
9	並木DEコンサート	○					地域戦略・男女共同参画課	9
10	諏訪市と日本郵便株式会社諏訪市内郵便局との包括連携に関する協定			○			地域戦略・男女共同参画課	10
11	自主防災組織防災資機材整備事業		○				危機管理室	11
12	諏訪市地震総合防災訓練	○	○	○	○	○	危機管理室	12
13	消費生活展	○					市民課	13
14	春の環境美化活動	○	○	○	○	○	環境課	14
15	秋の環境美化活動	○	○	○	○	○	環境課	15
16	霧ヶ峰高原草原再生作業	○			○		環境課	16
17	諏訪湖ヒシ除去作業	○		○		○	環境課	17
18	特定外来生物（植物）駆除作業				○	○	環境課	18
19	諏訪湖浮遊ごみ回収作業	○		○		○	環境課	19
20	信州自然講座	○			○	○	環境課	20
21	諏訪湖クリーンプロジェクト			○			環境課	21
22	諏訪市とウォータースタンド株式会社によるプラスチックごみ削減と脱炭素社会実現に係る連携協定			○	○		環境課	22
23	置き配/バック活用実証実験			○		○	環境課	23
24	諏訪市地域福祉計画策定事業	○		○	○	○	社会福祉課	24
25	点字・声の広報等発行事業（地域生活支援事業）	○					社会福祉課	26
26	コミュニケーション支援事業	○			○	○	社会福祉課	27
27	ブルーライトアップ高島城	○			○		社会福祉課	28
28	諏訪地域障がい福祉自立支援協議会	○		○	○		社会福祉課	30
29	諏訪市高齢者福祉計画推進事業	○		○	○	○	高齢者福祉課	32
30	地域住民グループ支援事業	○			○		高齢者福祉課	33
31	諏訪市おとしよりの集い実行委員会	○			○		高齢者福祉課	34
32	市老人クラブ連合会及び単位老人クラブによる社会奉仕活動	○					高齢者福祉課	35
33	見守りネットワーク事業			○	○		高齢者福祉課	36
34	見守りシール交付事業					○	高齢者福祉課	37
35	地域包括ケア推進会議		○		○	○	高齢者福祉課	38
36	児童遊園維持管理事業		○				こども課	39
37	児童センター運営事業	○			○		こども課	40
38	諏訪圏域子ども応援プラットフォーム	○		○	○	○	こども課	41
39	保育園維持・修繕等協働事業			○	○		こども課	42
40	蓼科保養学園「食育・料理教室」			○			こども課	43
41	ずわっこランドマレットゴルフ場整備事業			○		○	健康推進課	44
42	諏訪市食生活改善推進協議会活動事業	○					健康推進課	45
43	健康まつり	○			○	○	健康推進課	46
44	事業所献血			○			健康推進課	47
45	諏訪市保健補導員連合会活動事業	○					健康推進課	48

No	事業名	協働事業の相手方					担当課所	ページ
		市民 団体	区・ 自治会	企業・ 事業者	その他	市民 個人		
46	新入社員歓迎大会			○	○		商工課	49
47	霧ヶ峰高原を美しくする会		○	○	○		観光課	50
48	土地改良事業		○		○		農林課	51
49	林道維持管理事業		○		○		農林課	52
50	諏訪市里山整備事業			○	○		農林課	53
51	市場水路の草刈		○				公設地方卸売市場	54
52	SUWAデザインプロジェクト			○	○		産業連携推進室	55
53	道路維持修繕		○				建設課	56
54	交通安全啓発業務委託				○		建設課	57
55	交通安全施設整備事業		○				建設課	58
56	諏訪市都市公園等維持管理事業	○	○	○			都市計画課	59
57	ケヤキ並木通り花いっぱい事業	○		○		○	都市計画課	60
58	まちなみ景観推進事業	○					都市計画課	61
59	官民連携上諏訪駅周辺未来ビジョン策定会議	○		○	○		都市計画課	62
60	角間沢水利運営協議会		○				営業課 施設課	63
61	地域安全運動		○				消防庶務課	64
62	児童・生徒の登下校安全対策				○		教育総務課	65
63	地域密着型ものづくり講座			○			教育総務課	66
64	未来創造ゆめスクールプラン事業					○	教育総務課	67
65	コミュニティスクール事業	○					教育総務課	68
66	第二次教育振興基本計画策定委員会事業	○			○		教育総務課	69
67	御廟献灯会	○					生涯学習課	70
68	史跡等の美化活動	○					生涯学習課	71
69	「おはなしきかんしゃ」「きかんしゃポッポ」 (読み聞かせボランティア)	○					生涯学習課	72
70	ファミリー読書推進事業(おひざで絵本)	○					生涯学習課	73
71	資料収集調査研究事業	○					生涯学習課	74
72	神宮寺区草刈ボランティア活動	○					生涯学習課	75
73	諏訪市美術会との共催事業	○					生涯学習課	76
74	長野県書道展諏訪地区展の共催	○					生涯学習課	77
75	諏訪市美術館イベント補助ボランティア					○	生涯学習課	78
76	諏訪市原田泰治美術館ボランティア					○	生涯学習課	79
77	諏訪市森林体験学習館ボランティア					○	生涯学習課	80
78	スポーツ推進委員活動				○		スポーツ課	81
79	スポーツ振興事業				○		スポーツ課	82
80	少年スポーツ振興事業				○		スポーツ課	83
81	霧ヶ峰マレットゴルフコース整備事業	○					スポーツ課	84
82	屋内ゲートボール場整備事業	○					スポーツ課	85
83	しんきん諏訪湖スタジアムアダプトプログラム事 業			○			スポーツ課	86
84	クリーンレイクテニスコート整備事業	○					スポーツ課	87
85	ヨットハーバー泊地内整備事業	○					スポーツ課	88
86	ハロー！キッズタウンかみすわ	○					駅前交流テラスすわっチャ オ	89
87	市議会意見交換会	○				○	議会事務局	90
88	議会だよりモニター制度					○	議会事務局	91
89	明るい選挙推進協議会	○			○	○	選挙管理委員会事務局	92

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名

総務課

係名

庶務法規係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	国際交流及び国際理解を市民に広げるための事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-①市民等が主体的に取り組む協働（補助・助成…市民等が事業主体となる公益的事業に対して、行政が財政的支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	諏訪国際交流協会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	市民レベルでの海外の姉妹都市との交流及び国際理解を推進するとともに、国際化に対応する人材育成に寄与することを目的とする。		
(5)協働事業の概要	諏訪国際交流協会が主催する各種イベントと高校生の交換留学事業への支援		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	国際交流及び国際理解を市民に広げるための事業を実施する。
	行政の取組	諏訪国際交流協会が行う各種事業への補助及び同協会の事務局として活動支援を行う。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年7月17日に「トークの日」を開催した。 ウクライナ支援のためのチャリティーコンサート (200名参加) 市補助金33千円 例年実施している以下の事業は、コロナ禍により中止した。 (令和元年度) 令和元年12月14日に「クリスマス交流会」を開催した。 セントルイス生活体験事業参加者や市内在住外国人との交流会 (25名参加) 市補助金36千円
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名

総務課

係名

庶務法規係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	日中間の交流及び理解を市民に広げるための事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-③市民等が主体的に取り組む協働（事業支援…市民等が主体的に行う事業に対し、行政が場の提供等支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	諏訪市日中友好協会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	日中平和友好条約の精神を基調として、日中両国間の友好と相互理解を深め、世界の平和と繁栄に貢献することを目的とする。		
(5)協働事業の概要	諏訪市日中友好協会が実施する事業や協会の運営への支援		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	日中両国間の友好と相互理解を促進するための各種事業を実施する。
	行政の取組	諏訪市日中友好協会の事務局として活動支援を行う。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年3月25日に満蒙開拓平和記念館訪問研修旅行を実施予定 例年実施している以下の事業は、コロナ禍により中止した。 <ul style="list-style-type: none"> 中国語講座 新年会兼中国人留学生との懇親会
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名

財政課

係名

管財契約係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	御廟周辺整備事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-④市民等と行政が共に取組む協働（協働協力（協定等）…市民等と行政が対等な立場で課題等の解決に向けた取組みについて協力や協定等により事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	史跡御廟保存会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	諏訪市史跡である御廟周辺の環境整備		
(5)協働事業の概要	毎年6月、市（財政課及び生涯学習課職員）と保存会で協働して、御廟敷地とその周辺の草刈・支障木伐採等を行う。		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 元 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			未実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	日程調整を行い、同時期に環境整備に取り組む
	市民等の取組	
	行政の取組	

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	墓参りや史跡の見学で訪れる人も安全な通行を目的とした環境の整備により、御廟史跡周辺の維持管理を継続している。令和4年は6月に整備を行いました。令和2年より新型コロナウイルス感染症対策を理由に共同実施は見送っており、令和5年度より個別整備として時期・手法を見直す。
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 地域戦略・男女共同参画課

係名 地域戦略係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪実業高等学校「地域人教育・諏訪」の推進		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-④市民等と行政が共に取組む協働（協働協力（協定等）…市民等と行政が対等な立場で課題等の解決に向けた取組みについて協力や協定等により事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	
	<input checked="" type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	長野県諏訪実業高等学校、学校法人松商学園松本大学、公立諏訪東京理科大学
<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	<p>(1)地域への愛着と理解を深め、地域での生き方を探究することで、志(市)民力を育み、地域のあり方を創造し、地域に貢献できる力を育成する。</p> <p>(2)地域の伝統的文化や伝統的産業への理解と価値を深め、文化ビジネスの手法を活用し、あらたなビジネス・商品・サービスを創造できる力を育成する。</p> <p>(3)観光の街「諏訪」の観光の在り方・観光経営を創造できる力を育成する。</p> <p>(4)課題解決型活動・課題解決型インターンシップにより、生き方や地域を探究する力を育成する。</p>		
(5)協働事業の概要	<p>・諏訪実業高校が進める「地域人教育・諏訪プログラム」の目的を明確にし、その実践を行う上での、諏訪実業高校、松本大学、公立諏訪東京理科大学及び諏訪市それぞれの役割分担及び協力の内容を定めた”「地域人教育・諏訪」推進に係るパートナーシップ協定”を締結。</p> <p>・当市地域課題等を題材とした「文化ビジネス」プログラムの推進のため、相互の情報及び意見交換を密に行い、互いに協力し合う。</p>		
(6)協働事業の実施年度	令和 元 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一 緒の取組	・相互の情報及び意見交換を密に行い、互いに協力し合って「地域人教育・諏訪」の取り組みを進める。
	市民等の取組	・諏訪実業高校は、授業カリキュラムを企画し、実施する。 ・松本大学は、授業計画へのアドバイス、講師の派遣、その他必要な支援を行う。 ・公立諏訪東京理科大学は、授業計画へのアドバイス、講師の派遣、その他必要な支援を行う。
	行政の取組	・諏訪市は、授業計画づくりや事業実施に向けたコーディネート、アドバイス、講師の派遣及び斡旋、公共施設及び機材等の貸出、その他必要な支援を行う。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>(令和元年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○諏訪市推せんみやげ品パンフレット表紙改正アイデア提案 ○諏訪市移住体験住宅整備ワークショップ実施 ○地域公共交通★利用促進アイデアコンテスト高校生・中学生以下の部 最優秀賞 ○諏訪市移住促進プロモーション動画製作協力・出演 <p>(令和2年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○諏訪市移住体験住宅整備ワークショップ開催（ぶどう棚改修） ○文化ビジネス研究講座にてかりんちゃんバス利用促進・移住促進についてアイデア提案 <p>(令和3・4年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文化ビジネス研究講座にてかりんちゃんバス利用促進についての課題整理・アイデアの提案
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 地域戦略・男女共同参画課

係名 地域戦略係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	「郵便局のみまもりサービス」ふるさと納税返礼品とすることに関する協定		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-③市民等が主体的に取組む協働（事業支援…市民等が主体的に行う事業に対し、行政が場の提供等支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
		①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
		②区・自治会	
	○	③企業・事業者	日本郵便（株）諏訪郵便局
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	「郵便局のみまもりサービス」ふるさと納税返礼品にする		
(5)協働事業の概要	みまもり訪問サービスを6か月又は12か月で提供。月額2,700円		
(6)協働事業の実施年度	令和 元 年度 ~	令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	みまもり訪問サービスを提供
	行政の取組	信州諏訪ふるさと寄附返礼品として決定

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	なし
------------	----

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 地域戦略・男女共同参画課

係名 男女共同参画係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	いきいき市民推進チーム☆輝くSUWA		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-①市民等と行政が共に取組む協働（共催…市民等と行政が共に主催者となり事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	いきいき市民推進チーム☆輝くSUWA
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	男女が互いに人権を尊重し、社会のあらゆる分野における活動に対等な構成員として参画する機会が確保され、また性別にとらわれず個性と能力が発揮でき、かつ、男女がともに責任を担うべき「男女共同参画社会」の形成を推進する。		
(5)協働事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 諏訪市男女共同参画計画「男女いきいき諏訪プラン」の推進 ・ 男女共同参画社会づくりに関する市民への普及啓発活動（講演会、セミナー、サポート講座、情報紙の発行等） ・ 学習、研修及び交流活動（先進地視察、他団体との交流、各種研修会出席等） ・ 毎月1回の定例会開催 		
(6)協働事業の実施年度	平成 12 年度 ~	令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	ともに生きる諏訪セミナー、ともに生きる諏訪市民大会、男女で担う生活サポート講座を開催し、市民への普及啓発活動に努める。
	市民等の取組	保育園保護者会・PTA役員・区役員の男女共同参画を推進する。
	行政の取組	諏訪市男女共同参画計画「男女いきいき諏訪プラン」の課題に沿った具体的施策・事業を推進する。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	(令和4年度実績) 男女共同参画推進に向けて、各種事業に取り組んだ。 ・男女共同参画情報紙「いきいきパートナー第29号」 広報すわ2月号に挟み込み（全戸配布） ・ともに生きる諏訪セミナー（講演会） ・ともに生きる諏訪市民大会（映画上映会） ※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となった事業 ・男女で担う生活サポート講座
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 地域戦略・男女共同参画課
 係名 地域支援係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪市がんばる地域支援金		
(2)協働事業の形態 【ブルダウ選択】	1-①市民等が主体的に取り組む協働（補助・助成…市民等が事業主体となる公益的事業に対して、行政が財政的支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
		①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	○	②区・自治会	諏訪市内の全区・自治会
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	区・自治会など地域が果たす役割の重要性が増している中で、地域の課題は複雑・多様化しています。区・自治会が主体的に行う地域の課題解決の取組みに対して補助を行い、地域力の向上を推進します。		
(5)協働事業の概要	区・自治会が主体的に行う地域の課題解決の取組みに対する補助制度（補助対象者）市内の区・自治会（補助対象事業）区や自治会の運営及び地域防災・福祉など地域が抱える諸課題の解決のための事業であって、新たに取り組む事業（補助率）ソフト事業4/5以内、ハード事業3/4以内（補助額）上限300,000円		
(6)協働事業の実施年度	平成 29 年度 ~	令和 6 年度	(7)令和5年度 実施予定 【ブルダウ選択】 実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	区・自治会が主体的に地域の課題解決の取組みを行う。
	行政の取組	区・自治会が主体的に行う地域の課題解決の取組みに対して補助をする。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>人口減少・少子高齢化の進展等により地域の課題が複雑・多様化する中で、区・自治会が主体的に行う地域の課題解決の取組みへの支援を実施することにより、区・自治会と行政が連携しながら協働の取組みによる地域の課題解決に繋がった。 (令和4年度実績) 8地区(南町地区、神戸区、中金子区、神宮寺区、南真志野区、普門寺区、湖柳町区、衣之渡区) 1,690,000円</p>
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 地域戦略・男女共同参画課

係名 地域支援係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	SUWAを磨くまちづくり支援金		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-①市民等が主体的に取り組む協働（補助・助成…市民等が事業主体となる公益的事業に対して、行政が財政的支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	地域活性化に取り組む団体等
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	地域の活性化や市民生活の豊かさ向上に繋がる新たなまちづくり事業を実施する市民や団体に対して支援金を交付することにより、まちづくり人材を育成すると共に、市民および若者による主体的な活動を支援し、魅力と活力溢れる市民主役のまちづくりを推進します。		
(5)協働事業の概要	<p>①若者まちづくり挑戦事業、②輝くまち・ひと促進事業 (補助対象者) ①②共通：市内でまちづくりに関する事業を実施する団体、グループ ①：若者（構成員の半数以上が30歳未満）の団体、グループ (補助対象事業) 市内で行われる広く市民に開かれた新たな事業 (補助率) ①：10/10以内 ②：4/5以内 (補助額) ①：上限150,000円 ②：上限100,000円</p>		
(6)協働事業の実施年度	平成 29 年度 ~	令和 6 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	団体、グループが主体的にまちづくりの取組を行う。
	行政の取組	団体、グループが主体的に行うまちづくりの取組に対して補助をする。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>市民や若者が主体となって行うまちづくり事業への支援を行うことで、地域の活性化や市民生活の豊かさ向上に繋がった。また、新たなチャレンジを応援したことで、まちづくり人材の育成に繋がった。 (令和4年度実績) 2団体（景観長沢町運営委員会、文化の場づくりを目標に何かやってみるチーム） 200,000円</p>
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 地域戦略・男女共同参画課

係名 地域支援係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	並木DEコンサート		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-①市民等が主体的に取り組む協働（補助・助成…市民等が事業主体となる公益的事業に対して、行政が財政的支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	並木DEコンサート実行委員会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	野外コンサートを実施し、「歩いて楽しいまちづくり」「やさしい心のまちづくり」を推進します。		
(5)協働事業の概要	柳並公園及び湖畔公園足湯にて野外コンサートを実施。 ・定期開催：5月から9月まで月に1回 ・随時開催：年2回まで ・予算：出演者謝礼、音響委託料等 その他、柳並公園付近の緑化活動		
(6)協働事業の実施年度	平成 8 年度 ~	令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】 実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	コンサートの企画・運営を行う。 柳並公園付近の緑化活動を行う。
	行政の取組	事業に対して補助金を交付する。 市報、市ホームページにてコンサートの周知を行う。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>コンサートの実施により、柳並公園及び湖畔公園足湯が音楽の流れる気持ち良い空間になり、駅周辺の活性化に繋がっている。また、音楽活動家の発表の場にもなり、市民のまちづくり活動を応援できた。</p> <p>(令和4年度実績) コンサート2回開催、柳並公園周辺の植栽活動実施</p>
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 地域戦略・男女共同参画課

係名 地域支援係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪市と日本郵便株式会社諏訪市内郵便局との包括連携に関する協定	
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-④市民等と行政が共に取組む協働（協働協力（協定等）…市民等と行政が対等な立場で課題等の解決に向けた取組みについて協力や協定等により事業を行うもの。）	
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型	
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会
	<input checked="" type="checkbox"/>	③企業・事業者
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)
	⑤市民(又は在住者)個人	諏訪市内郵便局

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	諏訪市と日本郵便株式会社（諏訪市内郵便局）とは、これまでも災害時における協力体制や地域の見守り・道路の損傷・不法投棄に関する情報提供など個別に協力関係を築いてきましたが、さらに幅広い分野で連携を強化し、それぞれの強みを活かしながら継続的に協力し合うことにより、住民サービスの向上及び地域経済の活性化を図ることを目的として「諏訪市と日本郵便株式会社諏訪市内郵便局との包括連携に関する協定」を締結します。		
(5)協働事業の概要	(1) 安全・安心な暮らしの実現に関すること (2) 地域経済の活性化に関すること (3) 未来を担う子どもの育成に関すること (4) その他、地方創生に関すること (1)～(4)に関して継続的に協力し合う。		
(6)協働事業の実施年度	平成 4 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	幅広い分野で連携を強化し、それぞれの強みを活かしながら継続的に協力し合う。
	市民等の取組	
	行政の取組	

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	令和4年9月30日（金） 諏訪市役所にて協定を締結した。
------------	------------------------------

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 危機管理室
 係名 市民安全係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	自主防災組織防災資機材整備事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-①市民等が主体的に取組む協働（補助・助成…市民等が事業主体となる公益的事業に対して、行政が財政的支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
		①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	○	②区・自治会	諏訪市内の全自主防災会
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	地域住民が自主的かつ組織的な防災活動を行い、防災意識の高揚と防災事業を推進することにより、地震その他災害による被害の防止及び軽減を図る		
(5)協働事業の概要	区及び自主防災会が整備する防災資機材、放送設備や除雪器具に対して、補助金交付をするもの。 ・防災資機材(保管庫、救出、救護、避難用具等、非常用飲食物等) 補助率2/3以内 上限30万円 2回目以降 補助率1/2以内 上限20万円 ・放送施設整備(スピーカー、アンプ等) 補助率2/3以内 上限20万円 2回目以降 補助率1/2以内 上限20万円 ・除雪器具(小型除雪機、融雪機、雪かき) 補助率1/2以内 上限20万円		
(6)協働事業の実施年度	平成 15 年度 ~ 令和 4 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	区及び自主防災会が主体的に防災対策の取組を行う。
	行政の取組	区及び自主防災会が主体的に防災対策の取組に対して補助をする。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	平成15年度より「公助」による地域防災力の向上の取組として、防災資機材等の購入補助を実施。 平成30年度より必要に応じて毎年補助制度を活用できるように制度の見直しを実施。 平成15年度から令和3年度までに延べ282地区に対し補助金を交付。 (令和3年度実績) 防災資機材整備費補助金 32地区 3,967千円
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 危機管理室

係名 市民安全係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪市地震総合防災訓練		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-①市民等と行政が共に取組む協働（共催…市民等と行政が共に主催者となり事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="radio"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	防災関係機関
	<input type="radio"/>	②区・自治会	諏訪市内の全自主防災会
	<input type="radio"/>	③企業・事業者	防災関係機関、協定先事業者
	<input type="radio"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	防災関係機関
	<input type="radio"/>	⑤市民(又は在住者)個人	

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	南海トラフ地震を想定した、情報伝達訓練、避難訓練、応急対策訓練等を実施し、防災関係機関の連携強化並びに市民の地震防災意識の高揚を図る			
(5)協働事業の概要	年1回以上住民の参加を得て、相互の協調体制の強化による被害防止を目的として大規模な災害を想定した総合防災訓練を実施。 非常参集訓練、避難所開設訓練、初期消火訓練、炊き出し訓練、多数傷病者救出訓練、情報収集訓練、物資運搬訓練、避難所応急補修訓練、要配慮者に対する訓練等			
(6)協働事業の実施年度	昭和41年度？ (開始年度不明確)	～	令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
				実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	区及び自主防災会、関係団体が主体的に防災対策の取組を行う。
	市民等の取組	
	行政の取組	

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>(令和4年度) 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、市民等との協働による諏訪市地震総合防災訓練は実施せず。</p> <p>自主防災会における訓練取組例 ・防災倉庫内の防災資機材の点検、始動確認 ・防災士による防災講話 ・消防団による放水消火訓練、消火栓、消火器具の点検 ・安否確認訓練、車椅子、リアカー、担架等を使用した救出救護訓練 ・AED操作訓練 ・炊き出し訓練 ・一次避難所開設訓練 ・情報伝達訓練 ・避難誘導訓練</p>
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	市民課
係名	市民窓口係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	消費生活展		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-③市民等と行政が共に取組む協働（実行委員会（協議会等） 行政を含めた新たな組織を作り、その組織が主催者となって事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	消費者団体
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	諏訪市・消費者団体等で組織する諏訪市消費生活展実行委員会において、消費者問題に関する事例、研究を具体的に紹介・展示して、市民の消費生活の資質向上と消費者意識の高揚を図る。		
(5)協働事業の概要	消費生活展開催に対する補助制度 （補助対象者）消費生活展実行委員会（各種消費者団体等） （補助対象事業）消費生活展開催経費全般 （補助率）ソフト事業全額 （補助額）上限203,000円		
(6)協働事業の実施年度	昭和 55 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	各消費者団体による活動紹介や展示を行う。
	行政の取組	消費生活展の企画・運営を行い、各種消費者団体の取組に対して補助を行う。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>現在、消費者を取り巻く問題は、複雑かつ多様化しており商品の品質や安全性、環境問題や悪質商法の問題、特殊詐欺による被害も多数発生しており、架空請求やインターネットでのトラブルに関する相談も多く寄せられています。</p> <p>安心・安全な消費生活を送るために、正しい知識を身に付け、社会や環境のことを考えて行動することが大切です。市・各種団体などと協力して問題事例や研究を具体的に紹介・展示して市民の消費生活の資質向上と消費者意識の高揚を図ることを目的として開催しました。</p> <p>（令和4年度実績） 第41回諏訪市消費生活展 令和4年10月2日（日）文化センターで開催 参加団体8団体 来場者数約300人</p>
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	環境課
係名	環境衛生係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	春の環境美化活動（諏訪市環境美化行動の日）		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-③行政が主体的に取り組む協働（事業協力…行政が事業主体となり、市民等と協力して事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="radio"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	上諏訪氏子青年会、諏訪実業高等学校ボランティア同好会、ドリームの家
	<input type="radio"/>	②区・自治会	市内全地区
	<input type="radio"/>	③企業・事業者	信州諏訪農業協同組合、諏訪郵便局、諏訪湖漁業協同組合、諏訪赤十字奉仕団、諏訪信用金庫、諏訪モロロジー事務所、長野銀行、八十二銀行、山庄コンサル
	<input type="radio"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	上諏訪中学校、諏訪商工会議所女性会、諏訪赤十字看護専門学校、諏訪建設事務所、諏訪地域振興局環境課
<input type="radio"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	清潔で美しいまちづくりを推進し、良好な環境を確保することを目的として「諏訪市空き缶等のポイ捨て防止に関する条例」が施行されている。環境衛生思想の啓発と実践のため「諏訪市環境美化行動の日」を定め、春の環境美化活動を行う。			
(5)協働事業の概要	①諏訪湖畔の清掃 ②上川通勤バイパスの清掃及び外来植物の除去 ③居住地及び居住地区周辺清掃			
(6)協働事業の実施年度	昭和50年頃から	～	令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
				実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	作業
	市民等の取組	
	行政の取組	企画、準備

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<令和4年度実績> 総収集量 940kg 参加人数 422人
------------	--------------------------------------

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 環境課
係名 環境衛生係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	秋の環境美化活動		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-③行政が主体的に取り組む協働（事業協力…行政が事業主体となり、市民等と協力して事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="radio"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	上諏訪氏子青年会、諏訪実業高等学校ボランティア同好会、ドリームの家、ロータリークラブ
	<input type="radio"/>	②区・自治会	市内全地区
	<input type="radio"/>	③企業・事業者	岐阜屋、諏訪郵便局、信州諏訪農業協同組合、諏訪湖漁業協同組合、諏訪赤十字奉仕団、諏訪信用金庫、諏訪モロロジー事務所、八十二銀行、山庄コンサル
	<input type="radio"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	諏訪商工会議所女性会、諏訪赤十字看護専門学校、諏訪建設事務所、スターバックスコーヒー諏訪湖SA、中日本エクスシス信州店
<input type="radio"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	清潔で美しいまちづくりを推進し、良好な環境を確保することを目的として環境衛生思想の啓発と実践のため秋の環境美化活動を行う		
(5)協働事業の概要	①諏訪湖畔の清掃 ②居住地及び居住地区周辺清掃		
(6)協働事業の実施年度	昭和50年頃から	～	令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	作業
	市民等の取組	
	行政の取組	企画、準備

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<令和4年度実績> 総収集量 2,971kg 参加人数 295人
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名

環境課

係名

環境保全係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	霧ヶ峰高原草原再生作業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-③行政が主体的に取り組む協働（事業協力…行政が事業主体となり、市民等と協力して事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	上諏訪氏子青年会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
	○	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	小和田牧野農業協同組合、上桑原牧野農業協同組合、諏訪地域振興局
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	霧ヶ峰高原の森林化の抑制、草原の保全・再生を図るとともに、作業参加者への啓発を図る。		
(5)協働事業の概要	春期と秋期に、草原に生育する低木及び草本（ススキ等）の刈取りと搬出を行う。		
(6)協働事業の実施年度	平成 13 年度 ~	令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】 実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	作業
	市民等の取組	
	行政の取組	企画、準備

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>例年だと、多くの市民団体、牧野組合、企業、個人等に募集をかけて、大勢ご参加いただいているが、今年度は御柱年のため、春は実施せずに秋のみ平日実施としたことにより、小規模となった。 (令和4年度実績) 春：未実施 秋：雑木処理 参加者19名、実施面積2.7ha、搬出量840kg</p>
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名

環境課

係名

環境保全係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪湖ヒシ除去作業（トヨタソーシャルフェス）		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-①市民等と行政が共に取組む協働（共催…市民等と行政が共に主催者となり事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	諏訪市セーリング協会、下諏訪町連合婦人会
		②区・自治会	
	○	③企業・事業者	信濃毎日新聞社、トヨタ自動車、諏訪湖浄化推進和限
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	○	⑤市民(又は在住者)個人	

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	諏訪湖創生ビジョンに基づき、諏訪湖のヒシ大量繁茂の対策としてヒシの除去を実施し、諏訪湖の水環境や水質の保全を図るとともに、作業参加者への啓発を図る。		
(5)協働事業の概要	作業前に諏訪湖のヒシについて学習会を行い、その後手作業によるヒシの除去を行う。		
(6)協働事業の実施年度	平成 21 年度 ~	令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】 実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	企画、準備、作業
	市民等の取組	
	行政の取組	

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>参加人数こそ縮小しているが、新型コロナウイルス感染拡大前と同様の形態で実施することができた。</p> <p>(令和4年度実績) 参加者100名、除去量760kg</p>
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名

環境課

係名

環境保全係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	特定外来生物（植物）駆除作業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-③行政が主体的に取り組む協働（事業協力…行政が事業主体となり、市民等と協力して事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	上桑原牧野組合、小和田牧野組合、諏訪地域振興局、諏訪建設事務所、諏訪市衛生自治連合会
<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	市内に生育する特定外来生物（植物）の駆除を行い、生態系の保全を図るとともに、作業参加者への啓発を図る。		
(5)協働事業の概要	市内で生育が確認されている特定外来生物（植物）のオオハンゴンソウとアレチウリの駆除を行う。		
(6)協働事業の実施年度	平成 25 年度 ~	令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】 実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	作業
	市民等の取組	
	行政の取組	企画、準備

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>上川アレチウリ駆除作業については、3年ぶりに一般ボランティアを募集して実施することができた。</p> <p>(令和4年度実績) 上川アレチウリ：参加者23名、駆除量160kg 湖畔オオハンゴンソウ：参加者7名、駆除量200kg 霧ヶ峰オオハンゴンソウ（2回）：参加者延べ60名、駆除量1,380kg</p>
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名

環境課

係名

環境保全係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪湖浮遊ごみ回収作業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-③行政が主体的に取り組む協働（事業協力…行政が事業主体となり、市民等と協力して事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	諏訪市セーリング協会
		②区・自治会	
	○	③企業・事業者	諏訪湖カヤック、ホテル紅や
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	○	⑤市民(又は在住者)個人	

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	諏訪湖上を浮遊するごみ及び湖岸に打ち寄せられたごみを回収し、諏訪湖の環境美化を図るとともに、カヤックやボートというアクティビティ要素を付加することにより、幅広い属性の参加者への啓発につなげる。		
(5)協働事業の概要	湖上に浮遊しているごみをカヤックやボートで回収し、また湖岸に打ち寄せられたごみは陸上から回収する。		
(6)協働事業の実施年度	平成 25 年度 ~	令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】 実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	企画、準備、作業
	市民等の取組	
	行政の取組	

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>今年度は、例年実施しているボートでのごみ回収に加え、カヤックに乗船してのごみ回収を行い、楽しみながらごみを回収しつつ諏訪湖の現状を間近で見てもらふ啓発の機会となった。</p> <p>(令和4年度実績) 参加者43名、ごみ回収量45kg</p>
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 環境課
係名 環境保全係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	信州自然講座		
(2)協働事業の形態 【ブルダウ選択】	3-③行政が主体的に取り組む協働（事業協力…行政が事業主体となり、市民等と協力して事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="radio"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	霧ヶ峰関連団体
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	
	<input type="radio"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	県環境保全研究所
<input type="radio"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	自然環境に関する研究成果や、地域の優れた自然、注目されている取組等を紹介することで、地域の自然環境について新たな知見や側面を広く知っていただくとともに、意見交換等を通じて地域課題を共有する。		
(5)協働事業の概要	「草原と人とシカ」と題し、霧ヶ峰の歴史、草原再生、火入れ、植生に関する環境保全研究所の研究成果発表及び参加者との意見交換。霧ヶ峰に関するパネル展示。		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 4 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【ブルダウ選択】
			未実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	準備、運営
	市民等の取組	
	行政の取組	企画

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、参加者を制限しての開催となったが、パネル展示も皆さん熱心に見ており、また講座で意見も数多く出されるなど有意義な講座となった。</p> <p>(令和4年度実績) 参加者80名</p>
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	環境課
係名	環境保全係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪湖クリーンプロジェクト		
(2)協働事業の形態 【ブルダウン選択】	1-③市民等が主体的に取り組む協働（事業支援 市民等が主体的に行う事業に対し、行政が場の提供等支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input checked="" type="checkbox"/>	③企業・事業者	諏訪湖カヤック
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人	

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	湖畔公園前の湖上のヒシやごみを区画ごと協賛金をもらって除去する事業であるが、営利目的の事業ではなく、また諏訪湖浄化並びに観光面に寄与するものであることから、協力可能な範囲で協力する。		
(5)協働事業の概要	回収したごみやヒシの置場の提供及びボランティア袋の支給を行う。		
(6)協働事業の実施年度	令和 4 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【ブルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	ヒシ除去、ごみ回収
	行政の取組	回収したヒシ及びごみの置場提供、ボランティア袋支給

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	市では、回収したごみの置場提供とごみ袋の支給を実施。 (令和4年度実績) 266区画(50,540㎡)で実施 ヒシ除去量78t、ごみ除去量200kg(いずれも概算)
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	環境課
係名	環境保全係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪市とウォータースタンド株式会社によるプラスチックごみ削減と脱炭素社会実現に係る連携協定		
(2)協働事業の形態 【ブルダウン選択】	2-④市民等と行政が共に取組む協働（協働協力（協定等） 市民等と行政が対等な立場で課題等の解決に向けた取組みについて協力や協定等により事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input checked="" type="checkbox"/>	③企業・事業者	ウォータースタンド(株)
	<input checked="" type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	(一社)諏訪観光協会
<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	プラスチックごみ問題と地球温暖化問題について共通の認識を持ち、プラスチックごみ削減と脱炭素社会の実現に向け、相互に連携及び協力をする。		
(5)協働事業の概要	ペットボトルに代表されるプラスチック容器の削減に向けて、マイボトル活動の普及のため、ウォータースタンド(株)が、諏訪市が希望する公共施設及びそれに準ずる施設に一定数まで無料で給水スタンドを設置しメンテナンスを行う。諏訪市は、マイボトル活動の普及、意識醸成、取組推進を実施する。		
(6)協働事業の実施年度	令和 4 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【ブルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	マイボトル活動の普及啓発、意識醸成、取組推進
	市民等の取組	公共施設等への給水スタンド設置、メンテナンス
	行政の取組	設置場所の提供

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>(令和4年度実績)</p> <p>給水スタンド5台設置（諏訪市役所2台、すわっチャオ、霧ヶ峰自然保護センター、諏訪市観光案内所）</p> <p>マスコミ、市ホームページ等での普及啓発</p> <p>給水スポット検索アプリへの登録</p>
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	環境課
係名	環境保全係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	置き配バッグ活用実証実験		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-③行政が主体的に取り組む協働（事業協力…行政が事業主体となり、市民等と協力して事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
		①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
		②区・自治会	
	○	③企業・事業者	Yper株式会社、市内エリア宅配事業者
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
○	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	置き配バッグを活用することによる、宅配物の再配達に伴う二酸化炭素排出量削減並びに新しい生活様式の導入効果の実証を目的とする。							
(5)協働事業の概要	諏訪市民を対象に市民モニターを募集し、応募があった市民に置き配バッグ一式を無料で配布し、属性や置き配バッグの利用状況等を隔週で報告していただいた。合わせて、市内エリア宅配事業者に対しても調査を実施した。							
(6)協働事業の実施年度	令和	年度	～	令和	4	年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	未実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	置き配バッグ利用、隔週で調査に回答（市民） 置き配バッグに荷物を配達、調査に回答（市内エリア宅配事業者）
	行政の取組	置き配バッグの提供、調査依頼・回収・集計、調査結果の検証

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>期間：8/13～12/30 参加人数：478名 置き配バッグを使って受け取った荷物：3,865個 再配達抑制率：84.6% → 二酸化炭素排出削減量：1,811kg-CO₂ 脱炭素社会実現への関心が高まった方：72.2% ★宅配事業者からは、置き配活用頻度は増加しているが宅配物数量も増加しているため、再配達数量自体は変わらないとの意見あり。事業者視点では置き配の効果として業務効率化をあげる意見が半数以上となっている。 ※詳しい実証実験の結果は諏訪市ホームページに掲載している。</p>
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 社会福祉課

係名 社会係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪市地域福祉計画策定事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-②行政が主体的に取り組む協働（企画・計画立案参画…行政が事業の企画や計画の立案をする際に、意見や情報交換をしたり、提案を求めたりするもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	諏訪市ボランティア・市民活動センター運営委員会、諏訪市女声ネットの会、すわかども文化ステーション他
		②区・自治会	
	○	③企業・事業者	諏訪市医師会、ライフドアすわ
	○	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	諏訪市教育委員会、諏訪市民生児童委員協議会、諏訪地区保護司会諏訪分区他多数
○	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	<p>少子高齢化や核家族化などの社会情勢の変化とともに、近年では既存の縦割りによる制度では解決が困難な「課題の複合化」や「制度の狭間」などが課題となっています。また地域では、隣近所との付き合いが希薄化することにより「地域力の低下」や「社会的孤立」といった課題も生じています。</p> <p>これらの課題を解決するために、行政と市民が一層協働していくことが求められる中で、第5期諏訪市地域福祉計画と諏訪市社会福祉協議会が策定する「諏訪市地域福祉活動計画」を一体的に策定し、地域生活課題を抱える方々への包括的な支援体制の構築をめざすとともに、地域においては住民が主体的に地域生活課題を把握し、協働して解決できる体制を支援します。これらにより、「縦割り」や「支え手」、「受け手」という関係をこえた“地域共生社会”の実現を目指します。</p>		
(5)協働事業の概要	<p>①実績評価シートの作成・検証 第4期地域福祉計画項目別による実績評価シート（成果・達成状況、課題及び今後の方針）を作成し、担当課による評価と今後の課題から、市民にとっての重要度、優先度などを含め検証する。</p> <p>②地域福祉に関する住民アンケート 市民の地域福祉に対する意識、地域課題を把握するため、市民2,000名にアンケート用紙を郵送した。（現在回収中。回収期限：R5.2.28）</p> <p>③地域福祉に関する中学生アンケート これからの地域福祉推進を担う若い世代から意見を聴取し、地域課題発見やそれらを解決するための施策につなげることを目的として、市内5中学校の2年生に地域社会との関りやボランティア活動に対するアンケートを実施。（現在回収中。回収期限：R5.2.28）</p> <p>④地域福祉座談会 市民の地域福祉に関する意識や地域ごとの課題を把握するために、2日間に分け地域福祉座談会を開催し、KJ法を用いたグループワークを行い、課題を共有する中で住民が自ら取り組むことができる解決方法について検討し、「誰もが住みよい街～5年後・10年後に向けて～」について話し合った。</p> <p>⑤福祉団体懇談会 各団体が日頃の活動の中で感じている福祉課題についてKJ法を用いたグループワークを行い、話し合った。</p> <p>⑥素案等・計画案の作成 令和5年度には、公募による市民部員の参画により、策定部会を設置し、上記①～⑤までの調査などの結果に基づいて素案を作成を行う。 策定委員会では素案などを協議し、その結果を踏まえ策定部会で検討を重ねていく中で計画案をまとめる。 （開催回数 策定委員会：5回、策定部会：6回を予定）</p> <p>⑦パブリックコメントの実施 令和6年1月1日～1月31日（予定）</p>		
(6)協働事業の実施年度	令和 4 年度 ~ 令和 5 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	地域福祉計画策定部会及び委員会において、計画策定に必要な調査や研究及び資料収集を行って素案を作成し、検討を重ねていく中で計画を策定する。
	市民等の取組	市の実施する市民及び中学生アンケートを通じ、意見や要望に係る意見表明を行う。
	行政の取組	地域福祉計画策定部員及び事務局として、諏訪市社会福祉協議会等と連携し、計画策定に係る調査及び研究の実施、福祉施策及び関係する他の計画との調整等を行い、計画の策定を進めていく。

【4 協働事業の実績】

(9) 協働事業の実績	令和6年度から令和10年度の5年間を計画期間とする第5期諏訪市地域福祉計画・諏訪市地域福祉活動計画の一体策定に向け、令和4年度末から令和5年度にかけて策定業務を行っていく。そのうち令和4年度においては、住民アンケート・中学生アンケートや住民座談会、福祉団体懇談会を実施し、地域課題の掘り起こしを行った。
-------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 社会福祉課
係名 障がい福祉係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	点字・声の広報等発行事業（地域生活支援事業）	
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-①行政が主体的に取り組む協働（事業委託…事業の一部又は全部を市民等への委託により事業を行うもの。）	
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型	
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等) 点字サークル「光の会」 諏訪市赤十字奉仕団朗読奉仕班
		②区・自治会
		③企業・事業者
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)
	⑤市民(又は在住者)個人	

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	市の事業等で視覚障がい者の多くが関わる文書類や時刻表等の点訳を行い、視覚障がい者が読解できる情報を提供すること、また、「広報すわ」や市のお知らせ等を朗読してCDへ録音し、視覚障がい者の方に情報としてお届けをすることで、で視覚障がい者の福祉に寄与することを目的とする。		
(5)協働事業の概要	点字・声の広報等発行事業 1、点訳広報（視覚障がい者に対する文書・書類等の点訳事業） 2、音訳広報（声の広報「すわ」発行。依頼のある視覚障がい者に対し、広報「すわ」をCDに吹き込み送付）		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	必要な行政情報が行きわたるよう、両者が連携して点訳・声の広報等に取り組んでいる。
	市民等の取組	必要な行政情報について点訳及び・声の広報（CDへの吹き込み）等に取り組んでいる。
	行政の取組	市の通知文書の中で点訳、音声訳が必要なものについて市民団体に委託している。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	2(5)「協働事業の概要」の1については、随時対応。 2及び3は年12回発行している。
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	社会福祉課
係名	障がい福祉係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	コミュニケーション支援事業		
(2)協働事業の形態 【ブルダウ選択】	3-①行政が主体的に取組む協働（事業委託…事業の一部又は全部を市民等への委託により事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	要約筆記グループ
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
	○	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	社会福祉協議会 等
	○	⑤市民(又は在住者)個人	

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	○視覚障がい者、聴覚障がい者、音声機能障がい者又は言語機能障がい者に対して、代読代筆者、点訳者、音声訳者、手話通訳者及び要約筆記者を派遣することにより、視覚・聴覚障がい者等とその他の者との意思の疎通を円滑に行うための支援を行い、もって視覚・聴覚障がい者等の福祉の増進に寄与することを目的とする。		
(5)協働事業の概要	○視覚障がい者、聴覚障がい者、音声機能障がい者又は言語機能障がい者に対して、代読代筆者、点訳者、音声訳者、手話通訳者及び要約筆記者を派遣する。		
(6)協働事業の実施年度	平成 18 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【ブルダウ選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	○行政主催行事（イベント）等における聴覚障害者等へのコミュニケーション支援 ・手話通訳士（者）の派遣 ・要約筆記者の派遣 ・代読代筆者、点訳者、音声訳者の派遣
	市民等の取組	○市長が登録者に対し、諏訪市通訳者等派遣依頼書により派遣を依頼したときは、通訳業務に従事する。
	行政の取組	○対象者が次の各号のいずれかに該当する場合において、通訳者等を派遣することができる。 (1) 健康管理に関することを行う場合 (2) 官公庁等における公的行事に参加する場合 (3) 職業相談を行う場合 (4) 学校教育及び社会教育に関することを行う場合 (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める場合

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>○2021年度の実績（2022年1月末現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳者派遣 延べ 56回（内 市政懇談会2回） ・要約筆記者派遣 延べ 9回（内 市政懇談会6回） <p>○2020年度の実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手話通訳者派遣 延べ 78回 ・要約筆記者派遣 延べ 12回
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	社会福祉課
係名	障がい福祉係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	ブルーライトアップ高島城		
(2)協働事業の形態 【ブルダウン選択】	1-③市民等が主体的に取り組む協働（事業支援 市民等が主体的に行う事業に対し、行政が場の提供等支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	世界自閉症啓発デーライトアップ委員会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
	○	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	・児童福祉施設、市内保育園、幼稚園等 ・市内小・中・高・大学校等
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	○4月2日は国連の定めた「世界自閉症啓発デー」 ・世界自閉症啓発デーを契機として自閉症をはじめとする発達障害のある人たちへの理解を深めていただき、誰もが暮らしやすい社会となるよう、身近な地域から発信していく。		
(5)協働事業の概要	①ブルーライトアップ高島城 ・諏訪地域のランドマークである高島城天守閣を自閉症シンボルカラーの青で照らす。 ②ブルーライトアップ高島城 横断幕除幕式 ・諏訪市役所ロビーにて横断幕除幕式（セレモニー）を行い横断幕を披露、展示する。 ③関連展示 ・自閉症への理解を深めていただくため諏訪市役所ロビー、すわっチャオ等で関連展示をする。		
(6)協働事業の実施年度	平成 31 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【ブルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	○自閉症をはじめとする発達障害の啓発
	市民等の取組	○自閉症をはじめとする発達障がいのある人たちへの理解を深めていただくため ・国連の定めた世界自閉症啓発デーに地域のランドマークを青で照らす活動 ・諏訪市役所及びすわっチャオにて関連展示
	行政の取組	○後援 ○セレモニー及び掲示、展示スペースの提供支援 ○セレモニー理事者出席調整、進行 ○ブルーの洋服を着用、ブルーリボンなど青い小物を身に着け啓発

【4 協働事業の実績】

(9) 協働事業の実績	<p>○2022年の実績</p> <p>①ブルーライトアップ高島城2022</p> <ul style="list-style-type: none">・高島城をブルーライトアップ 4月2日（土）18：00～21：00 <p>②ブルーライトアップ高島城2022横断幕除幕式</p> <ul style="list-style-type: none">・諏訪清陵高等学校書道部員が制作した横断幕の除幕式、展示 除幕式 3月28日（月）16：30～ 諏訪市役所ロビー <p>③関連展示</p> <p>すわっチャオ展示 4月1日（金）～4月8日（木）</p>
-------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	社会福祉課
係名	障がい福祉係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪地域障がい福祉自立支援協議会		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-③市民等と行政が共に取組む協働（実行委員会（協議会等） 行政を含めた新たな組織を作り、その組織が主催者となって事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	障がい関係当事者団体
		②区・自治会	
	○	③企業・事業者	諏訪地域の障がい福祉サービス等事業所
	○	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	諏訪地域の関係行政機関
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	諏訪地域における障がい福祉計画及び障がい児福祉計画の推進と障がい福祉サービスの適切な運用及び相談支援事業の適正かつ効果的な運営体制を確保すること		
(5)協働事業の概要	協議会の協議事項等 (1) 地域における関係機関の情報の交換と研修 (2) 地域における関係機関の業務及び活動を通じて課題となっている事項 (3) 福祉計画の検討及び進捗状況の評価、具体化に向けた事項 (4) 相談支援事業の評価と課題 (5) その他、障害者総合支援法の円滑な推進に関し必要な事項		
(6)協働事業の実施年度	平成 18 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	協議会における協議は、市民等と行政が全般的に協働して取り組む。
	市民等の取組	(上記のとおり)
	行政の取組	協議会の運営に関する事務局は、市が委託する基幹相談支援センターが担う。

【4 協働事業の実績】

<p>(9) 協働事業の実績</p>	<p>○2022年の実績</p> <ul style="list-style-type: none">• 全体会議2回、運営委員会7回、行政連絡会5回ほか、地域生活支援拠点の整備事業検討会、人材育成委員会、権利擁護委員会、療育支援部会、地域生活支援部会、就労支援部会、相談支援部会、医療的ケア部会、フォーラム実行委員会においてそれぞれ年数回、担当分野に関する協議・検討を市民等（障がい福祉サービス等事業所）と関係行政機関が協働して行った。• 2022年12月4日（土）にみんなが輝く地域づくりフォーラム～会えない今こそ繋ぎあおう！地域丸ごとネットワーク～（会場・WEB併用）を開催
--------------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 高齢者福祉課
係名 高齢者福祉係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪市高齢者福祉計画推進事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-②行政が主体的に取り組む協働（企画・計画立案参画…行政が事業の企画や計画の立案をする際に、意見や情報交換をしたり、提案を求めたりするもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="radio"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="radio"/>	②区・自治会	
	<input type="radio"/>	③企業・事業者	
	<input type="radio"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
<input type="radio"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	高齢者が住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らせるように、高齢者に対する保健福祉事業を示す「高齢者福祉計画」が策定されたが、その進行管理を行う。		
(5)協働事業の概要	老人福祉法及び介護保険法の規定による計画であり、これにより高齢者施策を実施・推進する。「第8期介護保険事業計画」と一体的に策定することで、各種事業や介護保険制度の実効性を高める。		
(6)協働事業の実施年度	令和 3 年度 ~ 令和 5 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	推進委員会において意見、情報交換を行い、取り組む課題を明らかにし、目標を定める。
	市民等の取組	
	行政の取組	

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	令和3年3月に高齢者福祉計画を策定。 今期計画の実施期間は令和3~5年度。計画の進行管理については毎年年度末に委員会を開催。
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 高齢者福祉課
係名 高齢者福祉係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	地域住民グループ支援事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-①市民等が主体的に取り組む協働（補助・助成…市民等が事業主体となる公益的事業に対して、行政が財政的支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	サロン、ボランティアグループ
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
	○	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	諏訪市社会福祉協議会
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯が年々増加する中、高齢者がいつまでも健康でいきいきと地域の中で暮らしていくことができるよう、各地区のサロンやボランティアグループ等による活動を支援し、閉じこもり予防や介護予防の啓発を行う。		
(5)協働事業の概要	地域住民による高齢者支援・介護予防活動の推進と支援を行うため、諏訪市社会福祉協議会に委託し、市内各地区のサロンやボランティアグループ等が行う高齢者支援事業及び介護予防事業に対し費用の一部を補助する。		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	住民が主体的に介護予防の取組みを行う。
	行政の取組	住民が主体的に行う介護予防の取組みに対して補助をする。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	高齢者が自ら介護予防に取り組めるよう事業の啓発を行い、各地区のサロンやボランティアグループ等が行う介護予防活動を支援することで、住民の活動が活性化した。 (令和3年度実績) 29団体 40事業 589,332円
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 高齢者福祉課
係名 高齢者福祉係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪市おとしよりの集い実行委員会		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-③市民等と行政が共に取組む協働（実行委員会（協議会等）…行政を含めた新たな組織を作り、その組織が主催者となって事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	諏訪市老人クラブ連合会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
	○	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	諏訪市社会福祉協議会
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	高齢者の憩いの場のひとつとして「おとしよりの集い」を毎年開催し、家庭から外に出る機会とする。		
(5)協働事業の概要	諏訪市高齢者福祉課、諏訪市老人クラブ連合会、諏訪市社会福祉協議会の三者で実行委員会を組織し、高齢者のいきがづくりや社会参加と交流を目的とした事業を企画運営する。		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	協議により、事業の企画運営を行う。
	市民等の取組	
	行政の取組	

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>少子高齢化が進み高齢者が増えていく中、行政と高齢者が連携し楽しみとなる外出の場を創出することで、高齢者の外出機会及び生きがづくりの場を提供することができた。</p> <p>(令和4年度実績) 1回開催 参加者 73人 489,362円 (令和1～3年度 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止)</p>
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 高齢者福祉課

係名 高齢者福祉係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	市老人クラブ連合会及び単位老人クラブによる社会奉仕活動		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-①市民等が主体的に取り組む協働（補助・助成…市民等が事業主体となる公益的事業に対して、行政が財政的支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	諏訪市老人クラブ連合会、単位老人クラブ
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	高齢者が生きがいを持ち地域で暮らしていくことができるように、高齢者自らが主体となり、多世代、地域間、教育機関との連携を図りながら社会参画活動を行う。		
(5)協働事業の概要	市老人クラブ連合会による「諏訪湖畔水仙の植樹」や「こどもまつり」への協力、また、各地区単位クラブによる地区内の清掃などの社会奉仕活動に対して、県補助金及び市単独で補助を行う。		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	住民が主体となり社会奉仕活動を実施する。
	行政の取組	住民が主体となり行う社会奉仕活動に対して補助をする。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>高齢者自らが主体となり、社会福祉活動や交流の場を設けることで、地域における社会参画活動を通して生きがいづくりにつながった。</p> <p>(令和3年度実績)</p> <p>老人クラブ活動費補助金</p> <p>・連合会及び単位老人クラブ (9クラブ 868人) 1,369,324円</p>		
------------	--	--	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 高齢者福祉課
係名 高齢者福祉係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	見守りネットワーク事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-④市民等と行政が共に取組む協働（協働協力（協定等）…市民等と行政が対等な立場で課題等の解決に向けた取組みについて協力や協定等により事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	各種民間事業所
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	諏訪警察署
	<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人	

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	市役所と民間事業所や諏訪警察署などの関係機関が連携し、高齢者の異変や行方不明等が発生した場合に、早期に気づき、必要な支援につなげる。認知症などにより、行方不明等の心配がある高齢者の情報を家族などが事前に市役所に登録しておくことで、万が一の時に迅速に対応できる。		
(5)協働事業の概要	民間事業所が高齢者の異変（郵便物が溜まっている、配食弁当が手付かず、手続きができないなど）を察知した場合、直ぐに市役所へ通報いただくことで、本人の安否確認や状況確認を迅速に行い、必要な福祉サービス・支援の提供につなげる。行方不明が発生した場合、事前登録時の情報提供内容（身体的特徴や写真）により、迅速な捜索を行う。		
(6)協働事業の実施年度	令和 3 年度 ~	令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	業務中に、高齢者本人や自宅について異変を認識した場合に市役所へ連絡する。
	行政の取組	通報の内容に基づき、本人の安否確認や状況確認を行う。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	令和3年度の事業協力団体・企業数：15事業所 高齢者の異変に関する情報提供件数：28件 認知症高齢者の見守りネットワーク登録件数：13件
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 高齢者福祉課
係名 高齢者福祉係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	見守りシール交付事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-④市民等と行政が共に取組む協働（協働協力（協定等）…市民等と行政が対等な立場で課題等の解決に向けた取組みについて協力や協定等により事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
<input checked="" type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	行方不明となった高齢者を早期発見・保護するために、認知症高齢者見守りシールを交付。		
(5)協働事業の概要	認知症により行方不明となる心配がある高齢者の家族からの申込みにより、QRコード付きのシールを交付。本人の衣服や持ち物に貼付してもらい、万が一に本人が行方不明になった際に、一般市民の発見者がQRコードをスマートフォンで読み取ることによって、高齢者の保護者に発見通知メールが届く。		
(6)協働事業の実施年度	令和 3 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	街中で自宅が分からず困っている高齢者を発見した場合、衣服等に貼付されたQRコード付きシールを読み取り、高齢者の保護者に発見通報、システムの指示に従い状況を送信する。
	行政の取組	行方不明の心配がある認知症高齢者の家族に対し、本事業の活用について情報提供。一般市民向けに、当該システムの概要を周知し、認知症高齢者支援への協力を要請。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	令和3年度の見守りシール交付件数：10件
------------	----------------------

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 高齢者福祉課

係名 高齢者福祉係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	地域包括ケア推進会議		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-④市民等と行政が共に取組む協働（協働協力（協定等）…市民等と行政が対等な立場で課題等の解決に向けた取組みについて協力や協定等により事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="radio"/>	②区・自治会	民生委員、自治会長、地区社協等
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	
	<input type="radio"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	医療・介護関係等の幅広い専門職
<input type="radio"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	「団塊の世代」が後期高齢者に達する「2025年問題」を含めた少子高齢化（人口減少）社会）がより一層進行するなか、「高齢者の誰もが元気に安心して暮らせるまちづくり」を目指して、地域課題を発見し、解決するための取り組みを協働で進めます。		
(5)協働事業の概要	医療・介護等の専門職や関係団体、地域の方々にお集まりいただき、多職種連携によるネットワークづくりを進めるとともに、高齢者の自立支援に向けた個別ケースの検討を協議するなかから、地域資源の情報共有や地域課題を認識し、認識された地域が抱える課題の解決を図るため、官民連携してインフォーマルサービスの強化や、地域に必要な資源の開発、政策の立案・提言につなげる。		
(6)協働事業の実施年度	令和 4 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	高齢者の自立支援に向けた個別ケースの検討から、既存の地域資源の情報共有と不足する地域資源など課題の発見。課題解決に向けた協議と地域資源の開発・育成に向けた役割分担や政策の立案・提言のための協議。
	市民等の取組	地域課題解決に向けた地域や関係団体等での自主的な取り組み（関係団体や地域でのボランティア組織等を通じた取り組み体制の構築）など。
	行政の取組	地域課題解決に向けた政策の提言に対する検討及び政策の実施。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	令和4年度から地域包括ケア推進会議を発足し会議を1回開催。 次年度以降は年4回程度の会議開催を予定。
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 こども課
 係名 子育て支援係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	児童遊園維持管理事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-④市民等と行政が共に取組む協働（協働協力（協定等）…市民等と行政が対等な立場で課題等の解決に向けた取組みについて協力や協定等により事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		
		相手方の名称	
	<input type="radio"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input checked="" type="radio"/>	②区・自治会	児童遊園が所在する区・自治会
		③企業・事業者	
	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)		
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	児童遊園の維持管理		
(5)協働事業の概要	地域の身近な遊び場である児童遊園について地元区による遊具の点検、環境整備を区長会議にて依頼。遊具塗装や材料支給により対応できる簡易補修は、市で物資を提供し地元区で対応。専門業者による遊具修繕、新設、撤去等は市が区と協議のうえで対応。		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	児童遊園に係る維持管理について協議する。
	市民等の取組	児童遊園の遊具点検、環境整備。
	行政の取組	上記に係る遊具塗料や材料支給、専門業者による遊具修繕等、児童遊園の設置や廃止に関することへの対応。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	地域の実情に応じて児童遊園の維持管理が行われている。 令和3年度実績 ・児童遊園整備のための材料支給ほか（12カ所） 206,461円 ・児童遊園遊具等修繕（2カ所） 320,254円 ・児童遊園遊具等撤去（5カ所） 574,200円
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 こども課
係名 子育て支援係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	児童センター運営事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-③行政が主体的に取り組む協働（事業協力…行政が事業主体となり、市民等と協力して事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	すわ子ども文化ステーション、子育て支援ネットワーク、各種サークル団体
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
	○	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	園保護者会、学校PTA、地区PTA、小中高、福祉大学校、看護学校、社会福祉協議会
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	児童センターまつり、中学生と乳幼児のふれあい事業、各種季節行事などに様々な立場の市民・関係者がボランティアとして参画し、子ども達の健やかな育ちを支える。		
(5)協働事業の概要	児童センターで実施するイベントを職員実施や外部講師派遣のみで行うのではなく、地域の様々な人の力を借りて実施する。学生や地域のみなさんの得意分野を發揮して関わっていただくことによって、多様な人との関わりを通じた子どもの育ちを促す。 ・センターまつり（学生ボランティア、地域の皆さんとのコーナー運営） ・ドキドキだっこ（中学生と、地域の乳幼児親子のふれあい） ・ピンポンしようよ（中学生卓球部による卓球指導） ・わくわくサイエンス（高校生化学部による参加型実験ショー） ・季節イベント（焼き芋会やカレー会の運営、七夕等時節に応じた読み聞かせ等）		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	各種イベントへの参画
	行政の取組	各種イベントの企画運営、市民参加に向けた調整

【4 協働事業の実績】

(9) 協働事業の実績	<p>協働事業として長年にわたる取り組み経過があるが、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から事業の多くについて中止または縮小しての実施となっている。</p> <p>令和4年度はコロナ禍であっても、オンライン活用などにより子どもたちの安全安心を確保しながら実施可能な協働事業に取り組むことができた（センターまつり、ドキドキだっこ等）。</p>
-------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 こども課
係名 保育係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	保育園維持・修繕等協働事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-①市民等と行政が共に取組む協働（共催…市民等と行政が共に主催者となり事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	諏訪建設業労働組合
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	保育園保護者会
<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	保育園の施設を長期的に維持管理するために、保育園の維持管理及び修繕にかかる作業を、保護者、諏訪建設労働組合等と協働して実施する。		
(5)協働事業の概要	保育園の維持管理及び修繕にかかる作業を、保護者、諏訪建設労働組合等と協働して実施する。 ・全園の園庭等の草刈、植栽、除雪等 ・園の老朽化による修繕箇所への対応（タキロンの張替え等）		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	良好な園の環境整備のため必要となる、園庭等の草刈、植栽、除雪等
	行政の取組	大型修繕箇所等予算支出が必要なものの対応

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	令和3年度実績 ・保護者会による草刈り、除雪等（通年）
------------	--------------------------------

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名

こども課

係名

蓼科保養学園

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	蓼科保養学園「食育・料理教室」		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-①市民等と行政が共に取組む協働（共催…市民等と行政が共に主催者となり事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
		①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
		②区・自治会	
	○	③企業・事業者	エクシブ蓼科（リゾートトラスト(株)）、たてしな自由農園
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	料理作りの体験を通して、食や食材への関心を高めるとともに、健康の基本である食生活習慣について振り返る機会とする。		
(5)協働事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 調理現場でプロの料理人から一流の技を体感し、教わりながら調理する経験を通じて、食事の重要性、食事の喜び、楽しさを学ぶ。 地場野菜、そして、4期生自ら仕込んだ食材を調理することで、食物を大切に、生産等に関わる人への感謝の心を育む。 たくさんの作業を通じて、友達と協力して自他の理解を深める。 		
(6)協働事業の実施年度	平成 27 年度 ~ 令和 元 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	未実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	<ul style="list-style-type: none"> エクシブ蓼科：厨房、食事会場及びレシピの提供、講師を担当 たてしな自由農園：地場野菜等の食材の提供
	行政の取組	<ul style="list-style-type: none"> 市：料理教室開催の調整等 児童：蓼科高原の自然環境を利用した食材の仕込み

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	平成27年度にスタートし、毎年度第4期2月に実施。しかし、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から第4期を休園としたため、本事業を中止した。令和3・4年度も、コロナ禍を踏まえ休園のため、中止。 ※平成27年度及び28年度は、3期生が食材を仕込み、4期生がそれを利用して調理を行った。29年度以降は、4期生が仕込みと調理の両方を行っている。			
	年度	区分	仕込んだ食材	仕込んだ食材を利用したメニュー
	H 27	和食	たてしなみそ	サバの味噌煮、きのこの味噌クリームスープ
	H 28	洋食	たてしなみそ	洋風のみそおやき2種類、みそディップと野菜スティック
	H 29	和食	凍み大根、凍み豆腐	凍み大根の切り干し、凍み豆腐と鶏そぼろの煮物
	H 30	洋食	凍み大根	凍み大根と野菜たっぷりのミネストローネ
	R 1	和食	切り干し大根	切り干し大根の煮物
R2~4	中止	—	—	

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 健康推進課

係名 健康予防係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	すわっこランドマレットゴルフ場整備事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-③市民等が主体的に取り組む協働（事業支援…市民等が主体的に行う事業に対し、行政が場の提供等支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input checked="" type="checkbox"/>	③企業・事業者	タンロップスポーツウェルネス（指定管理者）
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	すわっこランドマレットゴルフ場の整備・管理を協働で行うことにより、マレットゴルフの普及とプレー環境の充実を図ることを目的とする。		
(5)協働事業の概要	すわっこランドマレットゴルフ場の整備・管理全般 ・シーズン中におけるコース周りの整備 ・月例大会の運営		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	マレットゴルフ場の整備・管理、大会の企画・運営
	行政の取組	指定管理者との調整

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	すわっこランドマレットゴルフ場の整備・管理を協働で行ったことにより、マレットゴルフの普及とプレー環境の充実が図られた。 (令和3年度実績) すわっこランドマレットゴルフ場関係収入 使用料 649,600円 スコアカード販売 2,960円 用具貸出 108,160円 すわっこランドマレットゴルフ場を会場とした大会開催 計24回
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 健康推進課

係名 健康予防係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪市食生活改善推進協議会活動事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-③市民等が主体的に取り組む協働（事業支援…市民等が主体的に行う事業に対し、行政が場の提供等支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	諏訪市食生活改善推進協議会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	食を通じた健康づくりのボランティアとして活動している食生活改善推進員とともに、地域の食生活改善、向上を目指すことを目的とする。		
(5)協働事業の概要	食生活改善推進員の栄養・運動等についての学習会、地域における料理教室の開催、市が実施する乳幼児健診等でのおやつ作りと食生活指導、健康まつりへの出展		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	食生活改善推進員の自主研修、地域における料理教室の開催、市が実施する乳幼児健診等でのおやつ作りと食生活指導、健康まつりへの出展
	行政の取組	自主研修（学習会）の支援、乳幼児健診等の内容検討、健康まつりの企画・参加呼び掛け

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため地域における料理教室、乳幼児健診での食生活指導等の活動はできなかったが、感染予防策をとりながら学習会を実施し、会員自身の健康づくりの推進を図った。 (令和3年度実績) 学習会参加者数(延べ7回) 116名
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 健康推進課

係名 健康予防係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	健康まつり		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-①市民等と行政が共に取組む協働（共催…市民等と行政が共に主催者となり事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	骨髄バンク長野ひまわりの会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
	○	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	あおぞら工房諏訪、長野県看護協会諏訪支部など
○	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	健康まつりを保健衛生分野の関連団体、医療関係団体、市の共催により、市民に健康づくり思想の広範な普及、啓発を図ることを目的とする。						
(5)協働事業の概要	健康まつりの企画・準備を含めた運営						
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～	令和	年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	出展内容の検討、出展準備、当日の出展運営
	行政の取組	健康まつり全体内容（テーマなど）の企画、出展団体の募集、出展にあたっての消耗品等の提供、出展団体の会場割振り等

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	R4年度は新型コロナウイルス感染対策を実施しながら、健康まつりを開催した。骨密度測定、血管年齢測定、体組成測定など測定イベントや骨髄バンクなどの取組を展示し、市民の健康意識の向上を図った。 (令和4年度実績) 来場者数 400名
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 健康推進課

係名 健康予防係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	事業所献血		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-③行政が主体的に取り組む協働（事業協力…行政が事業主体となり、市民等と協力して事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input checked="" type="checkbox"/>	③企業・事業者	事業所献血協力企業・事業所
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	事業所献血協力企業・事業所を募ることで、献血事業への貢献を図ることを目的とする。		
(5)協働事業の概要	事業所献血に協力をいただくための情報提供・啓発日程を調整した上での事業所献血の実施		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	事業所献血実施にあたっての日程及び会場（献血車スペース）等の確保
	行政の取組	事業所献血に協力をいただくための情報提供・啓発、日程調整

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	事業所献血に協力いただけるよう啓発活動、また、実施企業の実績などをPRし、約850の方に事業所献血で協力いただくことができた。 (令和3年度実績) 事業所献血者数 400ml 853人
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 健康推進課

係名 健康支援係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪市保健指導員連合会活動事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-①市民等が主体的に取り組む協働（補助・助成 市民等が事業主体となる公益的事業に対して、行政が財政的支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	諏訪市保健指導員連合会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	健康教室、主に生活習慣病予防の講座等を開催し、市民が自発的に健康づくり・疾病予防に取り組んでいける活動を地域で広める。		
(5)協働事業の概要	連合会事業において保健指導員自身の健康に関する意識と知識を向上を図るため、研修会、検診事業を行い、また各地区の活動内容を共有することでそれぞれの地区活動の参考とし活動の活発化をはかる。連合会事業、地区活動ともに担当保健師が相談役となり効果的・効率的に事業が行えるよう支援し、活動費の一部として補助金を交付する。		
(6)協働事業の実施年度	昭和 46 年度 ~	令和 4 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】 実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	連合会事業を運営し、各地区の保健指導員の健康知識等の向上をはかり、地区活動の参考にしてもらう。
	市民等の取組	各地区ごとに、地区の実情に合った健康づくりや保健活動を実施する。
	行政の取組	活動費を補助するとともに、各地区での活動の支援を行う。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	令和4年 地区活動：学習会等57回、参加人数延べ519人 連合会事業：講演会等2回、参加人数延べ153人、指導員の健診事業（尿中塩分測定）156人参加
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 商工課
係名 工業振興係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	新入社員歓迎大会		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-①市民等と行政が共に取組む協働（共催 市民等と行政が共に主催者となり事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	諏訪市労務対策協議会理事企業
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	諏訪商工会議所、諏訪市労務対策協議会
<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	新年度に新たに市内事業所に就職した若者たちを歓迎し、今後の活躍を願う。		
(5)協働事業の概要	諏訪市、諏訪商工会議所、諏訪市労務対策協議会により4月上旬に式典を開催。式典直後に講演会や研修会を実施。		
(6)協働事業の実施年度	昭和 36 年度 ~	令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】 実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	当日の大会の運営。大会実施までの調整会議。実施に係る改善点等の検証等。
	市民等の取組	
	行政の取組	各組織と調整し大会実施に向けての準備。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	令和4年度実績 実施日：令和4年4月6日（水） 文化センター ※新型コロナウイルス感染症による影響を考慮し、YouTubeによるリモート配信を実施。
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	観光課
係名	施設管理係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	霧ヶ峰高原を美しくする会		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-①市民等が主体的に取り組む協働（補助・助成 市民等が事業主体となる公益的事業に対して、行政が財政的支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	地元自治会
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	市内観光業者、輸送関係業者
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	観光協会、地元牧野組合等
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	霧ヶ峰高原の美しく清潔な観光地づくりの推進を目的とする。		
(5)協働事業の概要	<ol style="list-style-type: none"> 観光利用者の道徳心の向上及びゴミの持ち帰り運動の啓発宣伝 美化清掃活動 美化清掃施設の整備及び運営 水資源の保全 		
(6)協働事業の実施年度	昭和 49 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	年1回、会員全体で外来植物の除去活動
	市民等の取組	周辺施設の美化清掃活動
	行政の取組	会議、作業などの日程調整

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	霧ヶ峰高原の帰化植物の除去作業、ゴミ収集、遊歩道の整備、公衆便所・草原の保護柵設置、雑木処理等の実施及び、関係団体主催事業に参加し、霧ヶ峰の環境保全に努めている。 令和4年6月14日にハルサキヤマガラシの除去作業 参加人数：31名 除去量：0.20トン
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	農林課
係名	耕地林務係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	土地改良事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-①市民等が主体的に取り組む協働（補助・助成…市民等が事業主体となる公益的事業に対して、行政が財政的支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="radio"/>	②区・自治会	原材料を希望する地区
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	
	<input type="radio"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	土地改良区、水利組合、農地管理組合等
	<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人	

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	安定した農業生産を目的に農業用水路、農道の適切な維持管理・改修を行う。		
(5)協働事業の概要	市が砕石や管類の原材料を支給し、受益地区や団体が作業を行うことで、農業用水路、農道の適切な維持管理・改修を行うことができる。		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	市の原材料支給を受け、受益地区や団体が農業用水路、農道の維持管理、改修の作業を行う。
	行政の取組	市が、受益地区や団体に対して砕石や管類の原材料を支給する。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>市が原材料を支給し、受益地区や団体が工事を実施することにより、市から工事を発注するよりも少ない経費で必要な工事を実施することができた。</p> <p>(令和4年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5団体（諏訪平土地改良区第1工区、第2工区、第3工区、第4工区、小和田牧野農協） ・5地区（北真志野区、上野区、後山区、板沢区、有賀区） ・合計 2,687,047円
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名

農林課

係名

耕地林務係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	林道維持管理事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-①市民等が主体的に取組む協働（補助・助成…市民等が事業主体となる公益的事業に対して、行政が財政的支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="radio"/>	②区・自治会	原材料を希望する地区
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	
	<input type="radio"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	山林関係団体
	<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人	

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	森林整備・木材生産・林産物等の生産を円滑に行うことを目的として、林道の適切な維持管理・改修を行う。		
(5)協働事業の概要	市が砕石や水切りの原材料を支給し、受益地区や山林関係団体が作業を行うことで、林道の適切な維持管理、改修を行うことができる。		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	市の原材料支給を受け、受益地区や山林関係団体が林道の維持管理、改修の作業を行う。
	行政の取組	市が、受益地区や山林関係団体に対して砕石や水切りの原材料を支給する。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>市が原材料を支給し、受益地区や山林関係団体が工事を実施することにより、市の工事発注で行うよりも少ない経費で必要な工事を実施することができた。</p> <p>(令和4年度実績) 9団体・1地区(桑原山林組合、神戸山林組合、小和田八剣神社、下金子生産森林組合、北真志野生産森林組合、南真志野生産森林組合、大熊林野利用農業協同組合、有賀林野株式会社、上野林野株式会社、後山区) 合計2,783,880円</p>
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	農林課
係名	耕地林務係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪市里山整備事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-①市民等が主体的に取り組む協働（補助・助成…市民等が事業主体となる公益的的事业に対して、行政が財政的支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	諏訪森林組合
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	北上桑原森林管理組合
	<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人	

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	地域・山林団体・林業事業者等による間伐等の森林整備や里山の整備を推進することにより、地域周辺の里山の森林の多面的機能の回復・維持・増進を図り、森林環境の保全に資するとともに、地域が里山への関心を持ちその利活用を考え、地域の活性化の一助とする。		
(5)協働事業の概要	<p>森林整備が滞っている里山付近の森林の防災減災機能の向上など、森林の多面的機能の回復・維持・増進を目的として、間伐整備を実施する地域等に対する補助金を交付する。（県が実施する森林づくり県民税活用事業の補助制度の上乗せ補助）</p> <p>■補助対象者：区・自治体、区・自治体から委託を受けた事業者等</p> <p>■補助率：間伐関係費用の9%以内(別途、県補助制度において90%以内の補助有)</p> <p>※この補助以外についても、県が実施する長野県森林づくり県民税活用事業を活用し、地域・事業者・行政が協働して里山の森林整備に関する事業を実施中。</p>		
(6)協働事業の実施年度	平成 26 年度 ~	令和 4 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	間伐等森林整備の実施
	行政の取組	間伐等森林整備に対して嵩上げ補助金の交付を行う

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>森林の公益的機能の回復・維持・増進、また、資源の質的向上を図る間伐等の森林整備を実施し、防災・減災に資する森林づくりを行うことができた。</p> <p>(過去3年の実績)</p> <p>■令和2年度 大和地区・神宮寺地区(守屋山)・北真志野地区・諏訪大社 30.45ha 897,390円</p> <p>■令和3年度 北上桑原森林管理組合 4.55ha 150,030円</p> <p>■令和4年度 諏訪大社・北真志野生産森林組合・埴原田地区 18.48ha 572,490円</p>
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 公設地方卸売市場

係名

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	市場水路の草刈		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-③市民等が主体的に取り組む協働（事業支援…市民等が主体的に行う事業に対し、行政が場の提供等支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
		①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	○	②区・自治会	諏訪平土地改良区
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	市場敷地周辺水路の環境整備		
(5)協働事業の概要	市場周辺水路の草刈の実施		
(6)協働事業の実施年度	平成 21 年度 ~	令和 4 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】 実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	土地改良区による水路の草刈
	行政の取組	草刈機等の燃料代等の提供、草の処理

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	2回実施
------------	------

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 産業連携推進室

係名 産業連携推進係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	SUWAデザインプロジェクト		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-③市民等が主体的に取り組む協働（事業支援…市民等が主体的に行う事業に対し、行政が場の提供等支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	市内や地域内に拠点を有する8事業者
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	公立諏訪東京理科大学
<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	新たな視点で市内の企業が持つ価値を確認・再定義しながら、諏訪のファンを増やし交流人口や移住・定住者を増やす。		
(5)協働事業の概要	令和4年度は、令和3年度に続き公立諏訪東京理科大学の大学生が参加し、市内や地域内に拠点を有する事業者の訪問・見学を通じて、環境面への負荷軽減を考慮した持続可能なアイデア創出のグループワークを行った。		
(6)協働事業の実施年度	平成 28 年度 ~	令和 4 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】 実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	事業者へのフィールドワーク及びサステナブルな視点から企業活動の新規アイデア考案に向けたワークショップ実施
	市民等の取組	事業者へのフィールドワーク及び新規アイデア考案に向けたワークショップへの参加。講師やファシリテーターからのアドバイスを通じた成果発表
	行政の取組	ファシリテーターやクリエイターとの調整、参加事業者への参加依頼と大学との事前調整

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 市内及び地域事業者へのフィールドワーク及び新規アイデア考案を通じ、未来を担う若年層の人材育成ができた。 自社の魅力を若年層に伝えることで、事業者のモチベーションが形成された。
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名

建設課

係名

管理計画係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	道路維持修繕		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-④市民等と行政が共に取組む協働（協働協力（協定等） 市民等と行政が対等な立場で課題等の解決に向けた取組みについて協力や協定等により事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
		①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	○	②区・自治会	市内全区区長
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	生活道路(市道)の修繕及び補修、区内での要望に対し早期の解決につなげる。		
(5)協働事業の概要	生活道路(市道)の修繕及び補修について、区長からの要望を確認したうえで市が原材料を支給して区役員、区民自らが作業を行う。早期の解決につながる。		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	区・区長が主体的に地域の市道の問題解決へ向け取組みを行う。
	行政の取組	区・区長が主体的に行う地域の市道の問題解決の取組みに対して原材料支給を行う。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	地区内で要望に対する公共工事も行われているところであるが、年度内で発生した緊急箇所や小規模の要望によっては地区での対応が可能である。そのような箇所の早期解決につながっている。少数ではあるが、それにより地区内も安全に向かい整備されていく。
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	建設課
係名	交通安全係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	交通安全啓発業務委託		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-④市民等と行政が共に取組む協働（協働協力（協定等） 市民等と行政が対等な立場で課題等の解決に向けた取組みについて協力や協定等により事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	
	<input checked="" type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	諏訪交通安全協会諏訪支部
<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	諏訪市交通安全条例に基づき、市民の交通安全意識の向上に資する活動を行う。		
(5)協働事業の概要	<p>(1) 学校や保育園に出向き、交通安全教育を行う。 自転車の安全な乗り方、横断歩道の渡り方等の交通安全啓発活動を実施。</p> <p>(2) 季別交通安全運動を中心に、街頭啓発活動を行う。</p>		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 4 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	季別交通安全運動等を中心に、共同して交通安全啓発活動を行う。
	市民等の取組	学校・保育園等への交通安全教室で交通安全教育を行う。 季別交通安全運動等の際に交通安全啓発活動を行う。
	行政の取組	諏訪市交通安全協会諏訪支部に交通安全活動を委託する。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>地区に密着した交通安全活動により、子どもたちの交通安全意識の醸成に資するとともに、市内の交通事故抑止につながっている。</p> <p>【令和4年度実績】 交通安全教室14回、街頭指導延べ450人</p>
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	建設課
係名	交通安全係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	交通安全施設整備事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-①行政が主体的に取り組む協働（事業委託…事業の一部又は全部を市民等への委託により事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
		①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	○	②区・自治会	区長・区の交通安全担当者
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	市民の自立的交通安全思想の高揚と設置費の削減		
(5)協働事業の概要	(1) ロードペイント事業 区へペンキ等を支給し、区が歩行者用の停止指導線、足型マークの設置・塗り直しを実施する。 (2) 交通安全啓発立て看板の設置 交通安全の啓発立て看板の要望区に看板を支給し、区が設置する。		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 4 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	立て看板の内容を協議する。
	市民等の取組	区民の作業により設置等を行う。
	行政の取組	区に対してペンキ・看板等を支給する。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	区で、危険箇所を把握したり、子どもの通学路等の点検を行い区民が看板設置や足型ペイント等を行うことにより、市民の交通安全意識の醸成につながっている。 【令和4年度実績】 ロードペイント10地区、看板設置9地区
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 都市計画課

係名 公園緑地係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪市都市公園等維持管理事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-③行政が主体的に取り組む協働（事業協力…行政が事業主体となり、市民等と協力して事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	西山公園愛護会、上川マレットゴルフ場愛護会他2団体
	○	②区・自治会	諏訪市内の19区・自治会
	○	③企業・事業者	諏訪赤十字病院
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	公園は、人々のレクリエーションの空間となるほか、都市の防災性の向上、豊かな地域づくりに資する交流の空間など多様な機能を有する都市の根幹的な施設です。地元区や団体と市が協力して公園の維持管理を行うことにより、地域力の向上や安心して利用できる公園を推進します。		
(5)協働事業の概要	地元区や団体は、公園内の草刈りや植栽の管理、公園施設の修繕等日常的な維持管理を行います。行政は、維持管理活動に必要な原材料の支給（例：木材、砂、花苗ほか）や備品（例：草刈機ほか）の貸出しを行います。		
(6)協働事業の実施年度	平成 10 年度 ~	令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】 実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	公園内の草刈りや植栽の管理、公園施設の修繕等
	行政の取組	維持管理活動に必要な原材料の支給、備品の貸出し 草刈り後の草回収等

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>地元区や団体が日常的な維持管理を行うことにより、地元区や団体と行政が協力して安心して利用できる公園づくりを推進することができた。</p> <p>【原材料支給の実績（令和4年度）】</p> <p>団体数：6団体</p> <p>内 容：砂、碎石、花苗、培養土、防腐剤 ほか</p>
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名

都市計画課

係名

公園緑地係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	ケヤキ並木通り花いっぱい事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-③行政が主体的に取り組む協働（事業協力…行政が事業主体となり、市民等と協力して事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	13団体
		②区・自治会	
	○	③企業・事業者	4団体
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	○	⑤市民(又は在住者)個人	

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	市民と行政が協働で大手のケヤキ並木通りを花いっぱいにするにより、並木通りの景観形成と街の賑わいの創出を目的とします。		
(5)協働事業の概要	団体等は、担当する植樹帯の管理（花苗の植栽、草取り、水やり等）を行います。行政は、1区画につき年間1万円を上限として花苗等の原材料を支給します。		
(6)協働事業の実施年度	平成 22 年度 ~	令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】 実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	担当する植樹帯の管理
	行政の取組	花苗等の原材料の支給 希望者の植樹帯へ団体名の看板設置

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>令和4年度は、21団体が参加して大手ケヤキ並木通りを花いっぱいにしたことにより、並木通りの景観形成と街の賑わいを創出できた。</p> <p>【令和4年度実績】 参加団体 : 21団体 参加区画数 : 35区画 / 全体41区画 原材料支給 : 8団体 (花苗、球根、培養土、肥料 ほか)</p>
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名

都市計画課

係名

計画係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	まちなみ景観推進事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-①市民等が主体的に取組む協働（補助・助成 市民等が事業主体となる公益的事業に対して、行政が財政的支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	市内で活動する主に市民で組織される団体等
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	住民が行う景観活動（沿道や水辺などにおけ樹木・花等の植栽及び管理等）に要する経費に対し、補助金を交付し、諏訪らしい景観づくりの推進を図ります。		
(5)協働事業の概要	住民が行う景観活動に対する補助制度 （補助対象者）市内で活動する主に市民で組織される団体等 （補助対象事業） ① 沿道水辺緑化活動における樹木、花等の植栽及び管理に係る作業に要する経費 ② その他、市長が特に認めた諏訪らしい景観づくりのために必要な事業に要する経費 （補助率）補助対象経費の1/2以内 （補助額）上限50,000円		
(6)協働事業の実施年度	平成 23 年度 ~	令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】 実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	住民が主体的に地域の景観活動を実施する。
	行政の取組	住民が主体的に行う地域の景観活動に対して補助をする。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	住民が主体となり、沿道や水辺・公園・広場などにおける緑化活動等を行っており、地域の景観・生活環境の向上に大きく寄与している
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名

都市計画課

係名

街路区画整理係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	官民連携上諏訪駅周辺未来ビジョン策定会議		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-②行政が主体的に取り組む協働（企画・計画立案参画 行政が事業の企画や計画の立案をする際に、意見や情報交換をしたり、提案を求めたりするもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	西口から諏訪の未来を創る会、NPO法人末広プロジェクト
		②区・自治会	
	○	③企業・事業者	諏訪五蔵、JR上諏訪駅、諏訪信用金庫
	○	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	商工会議所、青年会議所、商業連合会、観光協会、諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会、建築士会、社会福祉協議会、保護者会連合会
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	上諏訪駅周辺の更なる活性化を進めるために、諏訪市は、ハード整備によるまちづくりに加えて、民間のアイデアや機動力を活かしたソフト的な取組みなどを強化し、より柔軟で持続可能なまちづくりを官民で協力して行っていきたいと考えている。そこで、官民が一緒にまちづくりを進めるための道しるべとして、将来イメージを共有できる「上諏訪駅周辺まちなか未来ビジョン」を策定するため、「官民連携上諏訪駅周辺未来ビジョン策定会議」を開催する。		
(5)協働事業の概要	ビジョン策定のための会議 (開催時期) 令和4年6月～令和5年2月 全6回 (委員) 15名		
(6)協働事業の実施年度	令和 4 年度 ~	令和 4 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】 未実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	官民連携での未来ビジョン構築、官民の役割分担の検討、官民連携の枠組みづくりの検討
	市民等の取組	
	行政の取組	

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	令和5年3月に、「上諏訪駅周辺まちなか未来ビジョン」を策定。
------------	--------------------------------

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 営業課、施設課
係名 庶務係、上水道係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	角間沢水利運営協議会		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-③市民等と行政が共に取組む協働（実行委員会（協議会等）…行政を含めた新たな組織を作り、その組織が主催者となって事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
		①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	○	②区・自治会	北澤、角間新田、大和、南澤各区水利組合
		③企業・事業者	
		④その他(PTA,教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	角間沢水利のかんがい用水確保及び上水道取水の円滑な推進。		
(5)協働事業の概要	市・関係地区水利組合により運営協議会を設置。運営協議会において上記目的に係る事業を実施。市より運営協議会に活動補助金を交付（350千円／年）		
(6)協働事業の実施年度	昭和 38 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	角間沢水系水路における修繕必要箇所の視察、修繕箇所の決定。夢の海及び科の木ため池の除草作業。先進地視察研修。
	市民等の取組	角間沢水系における水路の見回り、除草、落ち葉・ごみ等の撤去。増水時・増水後の見回り、異常の報告。
	行政の取組	協議会が実施する活動に対する補助。角間沢水系における修繕工事の実施。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>R3年度実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地区水利組合による水路の見回り、除草、落ち葉・ごみ等の撤去実施（随時） 運営協議会委員による夢の海及び科の木ため池の除草作業（R3.7.20） 水道局より運営協議会に活動補助金を交付（350千円） 水道局による角間沢水系水路修繕工事（1,980千円）
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 消防庶務課
係名 庶務係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	地域安全運動		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-①市民等が主体的に取り組む協働（補助・助成…市民等が事業主体となる公益事業に対して、行政が財政的支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
		①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	○	②区・自治会	諏訪市内の各組合
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	1年間を通じて、各種事件・事故・犯罪等が発生する時期を考慮して地域安全運動を実施する事により、地域が一体となって安全で安心な地域社会の実現を図るもの。		
(5)協働事業の概要	各組合が主体的に行う安全で安心な地域づくりのための取り組みに対する活動補助。 (補助対象者)各組合 (補助対象活動)各組合で実施する防火・防犯活動についての運営費用		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	年4回の地域安全運動期間に、各地区・各機関にポスター等を掲示することによる啓発活動の実施、及び関係者による駅前啓発活動の実施。
	市民等の取組	各組合が主体的に行う安全で安心な地域づくりのための地域安全運動
	行政の取組	各組合が主体的に行う安全で安心な地域づくりのための活動に対しての補助をする。また、危険箇所パトロールの報告内容から、担当課と情報共有を行い対応する。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>多種多様化する犯罪や事故、災害等をなくすための活動や危険個所のパトロール等を実施することにより、地域が一体となり、安全で安心して暮らせる地域社会の為に主体的に活動した。また、各組合と行政が協働に取り組むことにより、防火防犯意識の熟成を図り、犯罪や事故の未然防止の推進につながった。</p> <p>(令和4年度実績)</p> <table border="0"> <tr> <td>春の信州地域安全運動</td> <td>8組合</td> <td>防犯診断件数</td> <td>50件</td> </tr> <tr> <td>夏の地域安全運動</td> <td>11組合</td> <td>防犯診断件数</td> <td>1,713件</td> </tr> <tr> <td>全国地域安全運動</td> <td>7組合</td> <td>防犯診断件数</td> <td>160件</td> </tr> <tr> <td>年末特別警戒</td> <td>10組合</td> <td>防犯診断件数</td> <td>1,611件</td> </tr> </table>			春の信州地域安全運動	8組合	防犯診断件数	50件	夏の地域安全運動	11組合	防犯診断件数	1,713件	全国地域安全運動	7組合	防犯診断件数	160件	年末特別警戒	10組合	防犯診断件数	1,611件
春の信州地域安全運動	8組合	防犯診断件数	50件																
夏の地域安全運動	11組合	防犯診断件数	1,713件																
全国地域安全運動	7組合	防犯診断件数	160件																
年末特別警戒	10組合	防犯診断件数	1,611件																

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 教育総務課
 係名 学務係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	児童・生徒の登下校安全対策		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-③市民等と行政が共に取組む協働（実行委員会（協議会等）…行政を含めた新たな組織を作り、その組織が主催者となって事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	
	<input checked="" type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	学校ボランティア（コミュニティスクール）
<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	児童・生徒の登下校時の（交通・防犯等の）安全対策		
(5)協働事業の概要	小学校の通学区域ごとに登下校の時間帯に、PTAや老人クラブなど地域の方々が主体となって「キョロキョロ・ブラブラ運動」として児童・生徒の見守り安全活動（巡視、あいさつや声かけ等）を行っている。 市では腕章やステッカーを配布している。		
(6)協働事業の実施年度	平成 18 年度 ~	令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	児童・生徒の登下校時の（交通・防犯等の）安全ボランティア
	行政の取組	腕章やステッカーの配布

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	保護者及び地域住民の学校支援を通じた学校運営への参画の促進及び連携強化を図り、学校、保護者、地域住民が相互の信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善及び児童生徒の健全育成に取り組むことを目的とした学校コミュニティスクール事業の一貫として実施。 PTAや老人クラブ、区長や民生委員の方々にも協力いただく中で、各地域での理解と協力体制が維持・継続されている。 地域における児童生徒の姿を通して、地域と学校とで課題の共有化が図られており、地域の安全意識の高揚にも影響している。
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	教育総務課
係名	教育企画係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	地域密着型ものづくり講座		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-①行政が主体的に取り組む協働（事業委託…事業の一部又は全部を市民等への委託により事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input checked="" type="checkbox"/>	③企業・事業者	地域企業
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	<p>諏訪市が特色ある教育課程に位置づける「相手意識に立つものづくり科」の授業において、地域産業界と行政、教育機関が連携した取組み。地元企業の協力により、職場の見学及び、普段はできない「ものづくり体験」を経験することで、子ども達に「ものづくり」への興味・関心を持たせ、使う人の立場に立ったものづくり精神を学ぶことで、相手への思いやりや豊かな心情の育成を目指す諏訪版キャリア教育の中核を担う事業。</p>		
(5)協働事業の概要	<p>小学校5年生と中学校2年生の全児童・生徒を対象に毎年実施。 各小中学校の担当教諭と地元協力企業の担当者が協同して、地元企業と地元小中学生との交流・出会いの場を創出し、諏訪のものづくり精神を五感を通して学ぶ場として、地域と密着した独自の講座を企画立案。実際の製品や部品に触れ、工場や生産現場を見学し、働く人の講話やものづくり体験・実践を盛り込んだ講座を実施。 【費用負担】企業への委託料 講座1日:1万円、2日:2万円 原材料費 児童・生徒1人500円以内</p>		
(6)協働事業の実施年度	平成 15 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	ものづくり教育の一貫として、地元企業が子ども達に、ものづくりの現場を見学させ、実際のものづくり体験をとおして、相手意識に立ったものづくりへの取組み、考え方の理解を教える。
	行政の取組	ものづくり教育の一貫として、子ども達が興味・関心を抱く教育的な機会を提供する。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>平成15年以降、地域密着型ものづくり講座を経験し、地域の企業や諏訪のものづくり精神等を理解し、関心を持つ子ども達が確実に増えている。 この講座をきっかけにして「ものづくり」に興味・関心を持ち、大学等で専門知識を学び、卒業後に「地域密着型ものづくり講座」で訪問した企業に就職をした方もいるなど、諏訪地域の企業（ものづくり）を担い発展に貢献する事業実績を残している。</p>
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 教育総務課

係名 教育企画係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	未来創造ゆめスクールプラン事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-②行政が主体的に取り組む協働（企画・計画立案参画…行政が事業の企画や計画の立案をする際に、意見や情報交換をしたり、提案を求めたりするもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	地域の代表
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	PTA、学校
<input type="radio"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	諏訪市の小中学校再編（未来創造ゆめスクールプラン）事業を推進するにあたり、統合後の新しい学校の概要、運営方法、PTA、同窓会の体制、地域と学校との繋がり（協働）などについて、地域住民の方々の意見を汲み上げ、子ども達や地域住民が期待・希望する理想の学校像を目指して学校再編を進める。		
(5)協働事業の概要	諏訪市の小中学校再編（未来創造ゆめスクールプラン）基本構想に基づき、諏訪市の東部・南部・西部に各1校の施設一体型小中一貫校を（統合）設置する。新しい小中一貫校の内容・調整すべき課題について、3つの地域ごとに再編推進委員会を設置し、該当する地域住民（PTA、同窓会、地域代表者等）の方々に参画いただき、あるべき新学校の姿について協議をいただき、学校再編計画の方向性を決定する。		
(6)協働事業の実施年度	令和 元 年度 ～ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	地域住民の希望や要望、地域の事情等を学校再編計画に組み入れる。
	行政の取組	地域住民の意見を取り入れた、学校再編事業を計画し推進する。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>東部地区第一期の学校再編（令和3年度に城北小学校・高島小学校を統合し、隣接する上諏訪中学校と施設隣接型小中一貫教育を開始）について検討するため、令和元年5月28日に「ゆめスクールプラン推進委員会（東部地区第1期）を設置。PTA、保育園保護者、同窓会、コミュニティスクール役員、地域選出の代表者等が参画し、2ヶ月おきに推進委員会を開催し学校再編に向けた協議を実施した。</p> <p>この協働事業により、新たに開校した上諏訪小学校の校名や校章デザイン、また、通学路や関連するPTA・同窓会等の組織などの詳細決定に至った。</p>
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 教育総務課
係名 学務係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	コミュニティスクール事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-③市民等と行政が共に取組む協働（実行委員会（協議会等）…行政を含めた新たな組織を作り、その組織が主催者となって事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	各学校運営委員会（学校ボランティア）
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	地域住民が①学校運営への参画、②学校支援、③学校評価、を一体的・持続的に実施することで、地域と連携した教育及び学校支援の更なる充実、地域と学校とが連携してすすめる「学びのまちづくり」を推進するとともに、保護者や地域住民による学校運営への参画を進め、学校のあり方や各地域の課題についても話し合う場とする。		
(5)協働事業の概要	各小中学校ごとに、児童・生徒の保護者、学校の所在する地域住民、学校支援ボランティア、学校の教職員、コーディネーターで構成する学校運営委員会を設置し、学校運営方針や、学校施設・設備の管理並びに環境整備に関する事、教育活動（学習活動、安全に係る環境整備）支援、学校関係者評価に関する事等を協議し、学校・保護者・地域住民が相互の信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善及び児童生徒の健全育成に取り組んでいます。 具体的には各学校で「学習支援」「読み聞かせ」「登下校の見守り」「体験学習」「地域交流学习」「防災教育」など独自の考えで活動を行っています。		
(6)協働事業の実施年度	平成 26 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	地域子ども達に対して、保護者や地域住民が学校という施設を拠点として、子育て支援や貴重な経験や情報・体験する機会を提供し、地域が一体となって子育て・子育て支援を行う。
	行政の取組	地域住民の意見をもとに、学校で行う各種ボランティア支援等の活動、子育て支援活動を通して、地域住民の繋がり（協力体制）を構築し、学校をメインとした「まち（地域）づくり」を進める。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	市内小中学校（10校）全てにコミュニティスクールが設置されており、市内で100名以上の学校運営委員が各種協議やボランティア活動の中心的役割を担って活動いただいている。 今年度もコロナ禍においてやむを得ず中止になる活動もあったが、地域と学校との情報交換・情報共有を行うとともに、読み聞かせやあいさつ活動など令和5年度からの小中一貫学校に向けての連携活動、学校から地域に出る活動など、活動の内容や形を変更するなどの工夫をしながら活動し、学校を中心とした地域の協働体制（つながり）を継続している。 一方で、活動の中心となっているメンバーの高齢化と後継者不足が今後懸念される状況にある。
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 教育総務課

係名 教育総務係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	第二次教育振興基本計画策定委員会事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-②行政が主体的に取り組む協働（企画・計画立案参画…行政が事業の企画や計画の立案をする際に、意見や情報交換をしたり、提案を求めたりするもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	NPO諏訪圏ものづくり推進機構・障がい者総合支援センターオアシス・スポーツ協会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
	○	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	市PTA連合会・学校長・教頭・各種審議、委員会・スポーツ推進委員等
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	諏訪市の教育理念（教育大綱）や教育行政の推進に係る具体的な取組み（基本計画）等について、教育機関、各種団体、審議会委員等、関係者の方々の意見を取り入れ、第二次諏訪市教育振興基本計画（令和5～8年度）を策定することを目的とする。		
(5)協働事業の概要	教育基本法（平成18年法律第120号）第17条第2項の規定に基づき、市の実情に応じた教育の振興のための施策に関する諏訪市教育振興基本計画を策定するため、調査、研究及び審議を行い、基本計画の原案を策定して諏訪市教育委員会に報告する。		
(6)協働事業の実施年度	令和 4 年度 ～ 令和 4 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	未実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	諏訪市の教育理念（教育大綱）や具体的取組み（基本計画）に取り入れたい内容を、要望、意見し、審議を行う。
	行政の取組	関係者の方々の要望や意見、審議した内容等を取り入れ、教育振興基本計画策定を進める。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	令和4年10月13日第1回策定委員会を皮切りに、11月15日（第2回）、12月8日（第3回）、2月16日（第4回）を開催。諏訪市の教育理念（教育大綱）及び具体的取組み（基本計画）について、審議等を行い、最終案の決定に至った。
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 生涯学習課
係名 文化財係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	御廟献灯会		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-③市民等が主体的に取り組む協働（事業支援…市民等が主体的に行う事業に対し、行政が場の提供等支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	史跡御廟保存会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	平成29年に国史跡に指定された高島藩主諏訪家墓所の適切な保存活用を図る。		
(5)協働事業の概要	8月中旬に開催される献灯会に向け、事前に草刈りや落葉撤去などの美化活動（清掃）を行う。		
(6)協働事業の実施年度	平成 15 年度 ~	令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】 実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	史跡内の美化活動（清掃）
	市民等の取組	献灯会の運営
	行政の取組	文化財の維持管理、整備、指導・助言

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	平成15年設立以降、美化活動（清掃）及び献灯会を継続的に実施している。ただし、近年は会員の高齢化が進み、将来的な活動に課題がある。
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 生涯学習課

係名 文化財係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	史跡等の美化活動		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-④市民等と行政が共に取組む協働（協働協力（協定等）…市民等と行政が対等な立場で課題等の解決に向けた取組みについて協力や協定等により事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	一般社団法人 大昔調査会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	市が管理する史跡等の適切な保存活用を図る。		
(5)協働事業の概要	5月～9月にかけて、片山古墳や大祝墓地など市が管理する史跡を中心に美化活動（草刈）を実施		
(6)協働事業の実施年度	平成 29 年度 ～ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	片山古墳や大祝墓地などの美化活動（草刈）
	市民等の取組	片山古墳や大祝墓地などの美化活動（草刈）
	行政の取組	片山古墳や大祝墓地などの美化活動（草刈）

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	平成29年度より不定期であるが、年2～3回程度実施している。
------------	--------------------------------

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 生涯学習課
係名 図書館

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	「おはなしきかんしゃ」「きかんしゃポッポ」（読み聞かせボランティア）		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-③行政が主体的に取り組む協働（事業協力…行政が事業主体となり、市民等と協力して事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	・おはなしきかんしゃ ・きかんしゃポッポ
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	図書館での定例のおはなし会と、年3回のおはなし会のイベントで、ボランティアとして職員とともに読み聞かせに参加いただき、子どもと本をつなぐ活動を行っている。図書館主催の読み聞かせ講座に参加した方や、興味のある方、県福祉大学の学生等にご協力いただいている。		
(5)協働事業の概要	①おはなしきかんしゃ 毎週土曜日（11：00～11：30） ②きかんしゃポッポ 毎月第1・2・3水曜日（11：00～11：30） ③スペシャルおはなし会の開催（4月、7月、12月の年3回の開催） ※ボランティア（一般の方、県福祉大学の学生有志）と職員で行っている。 ※絵本や紙芝居の読み聞かせ、パネルシアター、手遊びなど		
(6)協働事業の実施年度	平成 3 年度 ～ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	継続的な読み聞かせ事業や読書普及イベント事業を、ボランティア会員と職員が共同で取り組む
	市民等の取組	
	行政の取組	

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	読書普及活動として、子どもが本に親しむきっかけ作りを行っている。 令和3年度 実績 ○「おはなしきかんしゃ」 20回開催 参加者累計 91人 ○「きかんしゃポッポ」 22回開催 参加者累計 264人 ○スペシャルおはなし会 ・「なつ」「ふゆ」2回開催 参加者75人 ※コロナ禍のため、「はる」の会が中止となった。		
------------	--	--	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 生涯学習課

係名 図書館

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	ファミリー読書推進事業（おひざで絵本）		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-③行政が主体的に取り組む協働（事業協力…行政が事業主体となり、市民等と協力して事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	・おはなしきかんしゃ ・きかんしゃポップ
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	絵本で親子の触れ合いの時間を持ってほしいと、平成16年度より0歳児対象の絵本プレゼント事業「おひざで絵本・・・ファーストブック」を開始。また、平成19年度より新たに3歳児を対象とする絵本プレゼント事業「もっともっとおひざで絵本・・・セカンドブック」を開始。絵本をプレゼントしながら、ボランティアと共に読み聞かせなどをおこなう。		
(5)協働事業の概要	○おひざで絵本（ファーストブック） 毎月保健センターで行う10ヵ月健診の際に絵本を選書していただき、プレゼント及び読み聞かせを行う。 ○もっともっとおひざで絵本（セカンドブック） 毎月保健センターで行う3歳児健診の際に絵本を選書していただき、プレゼント及び読み聞かせを行う。		
(6)協働事業の実施年度	平成 16 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	継続的な読み聞かせ事業や読書普及イベント事業を、ボランティア会員と職員が共同で取り組む
	市民等の取組	
	行政の取組	

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	読書普及活動として、子どもが本に親しむきっかけ作りを行っている。 令和3年度実績 ○おひざで絵本 配布数297冊（対象者312人） ○もっとおひざで絵本 配布数340冊（対象者468人） 予算：書籍購入費 764,000円
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	生涯学習課
係名	博物館

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	資料収集調査研究事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-③市民等が主体的に取り組む協働（事業支援…市民等が主体的に行う事業に対し、行政が場の提供等支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	諏訪市博物館友の会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	博物館の資料や事業などを通じて諏訪固有の歴史・民俗等文化を学び、有効利用を図り、資料や文化を次世代へ伝える市民活動の推進に取り組む。		
(5)協働事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・諏訪の歴史や民俗、自然などの分野で自主的な探求を重ね公民協働の考えに則り、一般市民や次世代へ諏訪の特色ある文化を伝承する事業を展開する。 (補助対象者) 諏訪市博物館友の会 (補助対象事業) 学習活動及び普及啓発活動 (内訳：学習費、通信費、消耗品費、会報費) (補助額) 38,800円 		
(6)協働事業の実施年度	平成 4 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	友の会の運営、自主事業の企画、学習活動（古文書の会等）、ボランティア活動（博物館収蔵資料の整理・事業協力等）
	行政の取組	補助金交付、事務局対応（通知の発送等）、学習場所・資料の提供など

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	・資料整理、情報提供など館事業へのボランティア活動の実施
------------	------------------------------

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 生涯学習課
係名 博物館

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	神宮寺区草刈ボランティア活動		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-③市民等が主体的に取り組む協働（事業支援…市民等が主体的に行う事業に対し、行政が場の提供等支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	神宮寺区
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	博物館周辺の環境美化のため		
(5)協働事業の概要	毎年7月上旬に、諏訪市の史跡としての神苑、博物館の前庭及び周囲の草刈を実施。		
(6)協働事業の実施年度	平成 18 年度頃	～	令和 年度
			(7)令和5年度実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	神宮寺区が主体的に地域の草刈など環境美化の取組みを行う。
	行政の取組	神宮寺区にゴミ袋、草刈道具などを提供。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>区・自治会が主体的に行う地域の環境美化への取組みにより、博物館の敷地内が整備された。</p> <p>・令和4年度実績 参加者：20人</p>
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 生涯学習課
係名 美術館

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪市美術会との共催事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-①市民等と行政が共に取組む協働（共催…市民等と行政が共に主催者となり事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	諏訪市美術会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	諏訪地域の芸術文化振興に長年寄与している諏訪市美術会とともに、市民向けの各種講習会や公募展を行うことで、地域の美術愛好者のすそ野を広げる。		
(5)協働事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 各種講習会を年4回開催（日本画、洋画、彫塑、工芸） 諏訪市美術展を諏訪市美術館にて開催 		
(6)協働事業の実施年度	昭和 55 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	講習会や市美術展の計画から実施まで
	行政の取組	会場手配・貸出、広報すわへの記事掲載等各種広報活動、費用一部負担

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 講習会を4回開催 参加者：洋画静物画15人、日本画14人、工芸20人、彫塑10人 第44回諏訪市美術展開催 10月30日～11月6日 出品点数110点、入場者数375人
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 生涯学習課
係名 美術館

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	長野県書道展諏訪地区展の共催		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-①市民等と行政が共に取組む協働（共催…市民等と行政が共に主催者となり事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	長野県書道協会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	諏訪地域の芸術文化振興並びに教育振興に長年寄与している県書道協会とともに、県書道展諏訪地区展を行うことで、県書道展入賞作品と地域の児童・生徒の作品が一緒に展示されている状況を作り出し、芸術文化並びに教育の振興につなげる。		
(5)協働事業の概要	・長野県書道展諏訪地区展を諏訪市美術館にて開催		
(6)協働事業の実施年度	昭和	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒にの取組	
	市民等の取組	長野県書道展諏訪地区展の計画から実施まで
	行政の取組	展示備品手配・貸出、広報すわへの記事掲載等各種広報活動

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	・第75回長野県書道展諏訪地区展開催 9月24日～26日 入場者数 841人
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 生涯学習課

係名 美術館

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪市美術館イベント補助ボランティア		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-③行政が主体的に取り組む協働（事業協力…行政が事業主体となり、市民等と協力して事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
<input checked="" type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	美術館の活動に興味がある地域住民に、ボランティアスタッフとしてイベント等の補助をしていただくことで、住民と行政との交流につながり、美術館側でもこれまで人員不足でできなかった事業も検討することができる。		
(5)協働事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 展覧会の展示作業補助 ・ 展覧会会場の監視業務 ・ イベント運営補助（ギャラリートーク、ワークショップ、出張鑑賞等） ・ 対話型鑑賞のファシリテーター（進行役） 		
(6)協働事業の実施年度	平成 28 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	美術館から参加依頼があったイベント等に、ボランティアとして参加する。
	行政の取組	ボランティア登録者に対し、毎月のイベント等をお知らせし、参加依頼をする。イベント等計画～実施まで

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>ボランティア登録者22人（今年度新規登録者1人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イベント補助 18回 延べ34人 ・ 対話型鑑賞ファシリテーター（研修含む） 6回 延べ14人
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 生涯学習課
係名 美術館

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪市原田泰治美術館ボランティア (※諏訪市原田泰治美術館は指定管理施設)		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-③行政が主体的に取り組む協働（事業協力…行政が事業主体となり、市民等と協力して事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
<input checked="" type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	美術館の活動に興味がある地域住民に、ボランティアスタッフとしてイベント等の補助をしていただくことで、住民が公共施設の運営に携わる形態を作り出す。		
(5)協働事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・入館者へのガイド ・展覧会会場の監視業務 ・イベント補助（オープニングセレモニー、子ども絵画教室等） ・花壇の整備業務 		
(6)協働事業の実施年度	平成 22 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	原田泰治美術館から参加依頼があった監視やイベント等に、ボランティアとして参加する。（業務内容により、自主的に都合のよい時に来館しボランティア業務を行う。）
	行政の取組	（指定管理者の取組） ボランティア登録者に対し、毎月の監視当番やイベント等をお知らせし、参加依頼をする。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・展示室巡回（通年） ・イベント補助 4回 ・企画展研修 2回
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	生涯学習課
係名	生涯学習係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	諏訪市森林体験学習館ボランティア (体験学習支援ボランティア)		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-③行政が主体的に取り組む協働（事業協力…行政が事業主体となり、市民等と協力して事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
<input checked="" type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	公民館講座などで体験学習などを経験した参加者や学習館の活動に興味がある地域住民に、ボランティアスタッフとしてイベント等の補助をしていただくことで、講座のきめ細やかな指導・支援を行えることと、公民館講座などの経験をした住民が学びを地域に還元する場として開催できる。		
(5)協働事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・学習館での体験活動指導補助 ・学習館体験学習準備補助 ・イベント運営補助 		
(6)協働事業の実施年度	令和 2 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	体験学習活動参加者に対し、きめ細かな指導の実施
	市民等の取組	公民館講座等で経験した学びを地域住民（参加者）に還元し、学びを活かすことで次の学びにつなげる
	行政の取組	講座の開催とボランティアの日程調整、学習内容の準備と講座運営の全体調整

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	令和4年10月10日「親子で工作しチャオ〜！」講座をすわっチャオと共催クラウド工作の準備及び指導補助として、ボランティア4名が参加
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 スポーツ課
係名 スポーツ振興係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	スポーツ推進委員活動		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-①市民等と行政が共に取組む協働（共催…市民等と行政が共に主催者となり事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	
	<input checked="" type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	諏訪市スポーツ推進委員
<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> 一人でも多くの市民の運動機会を増やし、運動の習慣化による健康増進を図る。 体力や年齢に合ったスポーツやレクリエーションを楽しむことが出来るよう、ライフステージに応じた運動機会を提供する。 						
(5)協働事業の概要	①みんなでスポーツ教室（春・秋・冬、昼・夜の2部） 春 10回・秋 10回・冬 8回 ②市民ハイキング 中止 ③出前講座（地区や学校のレク、障がい者のスポーツ体験支援など） 随時 ④各地区でのスポーツ推進活動						
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～	令和	年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	スポーツ教室やイベントで講師等のリーダー役を担う
	行政の取組	スポーツ教室やイベントを企画・運営する

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	市民の健康増進のためにスポーツ推進委員と協働し、ニュースポーツを主とした教室を開催して運動する機会を提供したり、出前講座（主に公民館単位または市内小中学校）で地域の活動へ出向き、レクリエーションスポーツの普及活動を行ったりした。また、障がい者のスポーツ体験会に補助役として参加し、「できるスポーツ」を見つめるきっかけづくりに携わった。 年間報酬 564,000円（15名分）
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 スポーツ課
係名 スポーツ振興係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	スポーツ振興事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-①市民等が主体的に取り組む協働（補助・助成 市民等が事業主体となる公益的事業に対して、行政が財政的支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	
	<input checked="" type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	諏訪市スポーツ協会
<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・アマチュアスポーツの競技力向上、青少年スポーツと生涯スポーツの普及促進、振興を図ることを目的とする。 ・スポーツ協会を通じて、市民にライフステージに応じた運動の機会を幅広く提供することで、より多くの市民がスポーツに親しみ、心身の健康増進を図ることを目的とする。 		
(5)協働事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・学童水泳教室 前期5回 後期5回 ・子どもスケート教室 全4回 ・スポーツアラカルト教室 全5回 ・スポーツ祭陸上競技 ・スポーツ祭水泳競技 ・諏訪市スポーツ祭 ・市民ロードレース大会 ・スポーツ祭スケート競技 ・スポーツ祭スキー競技 ・スポーツ協会補助金（33競技団体） 		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・各種教室や大会を各競技別協会と行政が協働して実施 ・スポーツ協会を通じた各競技別協会への補助金交付
	市民等の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・各競技別協会によるスポーツ教室、大会の開催
	行政の取組	

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・各競技別協会と行政が協働・協力して、子ども向けの3教室、スポーツ祭など6大会を実施したことで、スポーツによる青少年の健全育成、競技力向上と生涯スポーツの普及促進、振興につなげることができた。
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 スポーツ課
係名 スポーツ振興係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	少年スポーツ振興事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-①市民等が主体的に取り組む協働（補助・助成 市民等が事業主体となる公益的事業に対して、行政が財政的支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	
	<input checked="" type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	諏訪市スポーツ少年団
<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ少年団の活動を通じて、各競技スポーツの競技力向上とスポーツを通じた青少年の心身の健全育成を目的とする。 ・スポーツ少年団と行政が協働で指導者研修会を行うことで、スポーツ指導者に求められる技能や知識を高め、資質向上を図ることを目的とする。 						
(5)協働事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ指導者研修会 ・スポーツ少年団各団補助金（21団） ・スポーツ少年団野球部会補助金 ・JSPO公認スタートコーチ養成講習会補助金 						
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～	令和	年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・各種教室を競技別各団と行政が協働して実施 ・スポーツ少年団から競技別各団への補助金交付
	市民等の取組	・各団によるスポーツ教室、大会の開催
	行政の取組	

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ少年団と行政が協働で、指導者研修会（1回）を実施したことで、スポーツ指導者に必要となる技能や知識を高め、資質向上につなげることができた。
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	スポーツ課
係名	施設管理係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	霧ヶ峰マレットゴルフコース整備事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-①行政が主体的に取り組む協働（事業委託…事業の一部又は全部を市民等への委託により事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	諏訪市マレットゴルフ協会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	霧ヶ峰マレットゴルフコースを利用する諏訪市マレットゴルフ協会に草刈等簡易な維持管理を委託することで、費用の削減や細かな修繕に対応することを目的とします。		
(5)協働事業の概要	例年4月中旬から11月中旬までの7か月間、コースの整備及び場内の支障木の伐採、撤去、周辺の草刈		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 4 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	4月下旬開場時の作業立会、11月下旬の閉場時の作業立会
	市民等の取組	4月中旬から11月中旬までの7か月間、コースの整備及び場内の支障木の伐採、撤去、周辺の草刈
	行政の取組	委託料の支払

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	4/15～11/16まで、荒天時以外受付業務（毎日） 【令和4年度実績】5/6、5/25、6/10、6/16、7/14、8/18、9/22、10/13、10/21コース整備及び草刈 年間委託料：418,110円
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	スポーツ課
係名	施設管理係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	屋内ゲートボール場整備事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-①行政が主体的に取り組む協働（事業委託…事業の一部又は全部を市民等への委託により事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	諏訪市ゲートボール協会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	諏訪市屋内ゲートボール場を利用する諏訪市ゲートボール協会にコート清掃等簡易な維持管理を委託することで、費用の削減や細かな修繕に対応することを目的とします。		
(5)協働事業の概要	通年（主に秋～冬期）で、コートの整備及び建物内のトイレ等清掃の維持管理		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 3 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	4月に現地立会、通年で随時修繕箇所等立会、11月に一斉清掃立会
	市民等の取組	通年で、コート2面の凹凸等を修復整備及び場内のトイレ、コート周り、窓ガラス等の清掃
	行政の取組	委託料の支払

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	委託期間：4/1～翌3/31まで 【令和3年度実績】5/11、7/8、9/27、11/12、3/7コース整備及び一斉清掃ほか、通年で日常維持管理 委託料：102,850円（令和3年度実績）
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	スポーツ課
係名	施設管理係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	しんきん諏訪湖スタジアムアダプトプログラム事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-③市民等が主体的に取り組む協働（事業支援 市民等が主体的に行う事業に対し、行政が場の提供等支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input checked="" type="checkbox"/>	③企業・事業者	諏訪信用金庫
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
<input type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	諏訪湖アダプトプログラムの一環として、しんきん諏訪湖スタジアムのネーミングライツパートナーである諏訪信用金庫関係者の参加により、スタジアム及び中央公園内の草取りやごみ拾い等の作業を行い、環境美化につながることを目的とします。		
(5)協働事業の概要	しんきん諏訪湖スタジアム及び中央公園内の草取りやごみ拾い等の作業を夏期に2回実施		
(6)協働事業の実施年度	平成 29 年度 ~	令和 4 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	草取り、ごみ拾い回収作業
	行政の取組	作業用道具、清掃消耗品類の提供

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>【実績】</p> <p>平成29年度：7/22、9/3 平成30年度：7/21、9/2 令和元年度：7/20、9/8 令和2年：7/18、9/5 令和3年度：7/17 令和4年度：7/16</p>
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	スポーツ課
係名	施設管理係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	クリーンレイクテニスコート整備事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	1-③市民等が主体的に取り組む協働（事業支援 市民等が主体的に行う事業に対し、行政が場の提供等支援を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	諏訪市テニス協会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	クリーンレイクテニスコートを利用する諏訪市テニス協会の協会員の参加により、定期的な清掃や整備を行うことで、施設の維持や環境美化につながることを目的とします。		
(5)協働事業の概要	例年4月と11月にコートの定期清掃や整備（砂均し）、ごみ拾い等の定期作業、フリーコート開設時のコート清掃、降雪時の雪かき作業		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 4 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	コート定期清掃、整備（砂均し）、ごみ拾い回収等の定期作業、フリーコート開設時のコート清掃、降雪時の雪かき作業
	行政の取組	作業用道具、清掃消耗品類の提供

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>【令和4年実績】</p> <p>定期作業：4/23（春季）、11/26（秋季）</p> <p>フリーコート：4/1～3（春季）、8/15（夏季）、12/28～1/3（年末年始）</p>
------------	---

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名	スポーツ課
係名	施設管理係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	ヨットハーバー泊地内整備事業		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-①行政が主体的に取り組む協働（事業委託…事業の一部又は全部を市民等への委託により事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	諏訪市セーリング協会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	ヨットハーバーを利用する諏訪市セーリング協会に泊地内の水草類回収等の維持管理を委託することで、費用の削減や細かな修繕に対応することを目的とします。		
(5)協働事業の概要	水草類の繁茂期である7月初旬から10月中旬までの間、泊地内に生育する水草類の除去・回収		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 4 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	7月初旬作業開始時の現場立会、10月中旬作業終了時の確認立会
	市民等の取組	7月初旬から10月中旬までの間、泊地内に生育する水草類の除去・回収作業
	行政の取組	委託料の支払

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	7/1～10/15までの間で、繁茂状況により作業の実施（期間中3回） 【令和4年度実績】7/16、8/28、9/18水草類回収作業 期間委託料：329,340円
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 駅前交流テラスすわっチャオ
 係名 企画運営係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	ハロー！キッズタウンかみすわ		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-①市民等と行政が共に取組む協働（共催…市民等と行政が共に主催者となり事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	ハロー！キッズタウンかみすわ実行委員会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	商店街、諏訪実業高校、地域住民、諏訪市が一体となり、子ども達が楽しみながら社会の仕組みを学び、住んでいる街を肌で感じ、人のために働く体験を通じて地域を好きになることを目的とする。 また、駅前交流テラスすわっチャオが掲げる「あつまる」「つながる」「はじまる」をコンセプトに「賑わい創出」を推進していく。		
(5)協働事業の概要	令和5年1月21日開催。駅前交流テラスすわっチャオ、本町二丁目商業会の協賛店舗を会場に、運営が用意した手作り小物、カフェ、大工、警察など16種のお仕事を体験し、地域通貨「ハロー」を稼ぎ、稼いだお金で納税や買い物などを楽しむ。 子ども達がお仕事体験を通じて、地元を知り、人を知るイベント。（人のために働く体験を通じて地域を好きになる、社会の仕組みに触れ生活・世界を知る。）		
(6)協働事業の実施年度	令和 4 年度 ~ 令和 4 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	全体運営、制度設計。関係機関との連絡調整。
	市民等の取組	各ブースでの取り組み内容の決定。必要物品の調達。人員の確保。
	行政の取組	広告宣伝への協力、会場の提供及び設営。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	本イベントには実行委員会以外に本町二丁目商業会、諏訪実業高校、諏訪市消防団、しんきんライフプランセンター、その他多数のボランティアが参加し多くの人々が関与するイベントとなった。 午前の部、午後の部併せて96名（事前申込みは116名）の小学生が参加し、大人や高校生と交流しながらさまざまな仕事を体験し、稼いだ地域通貨「ハロー」を使い買い物などを楽しみながら、社会の仕組みを学ぶことができた。 イベントには、広い範囲からの参加があり、多くの関係者、参加者が集まることで駅前における賑わい創出にも繋がった。
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 議会事務局

係名 庶務係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	市議会意見交換会		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-②行政が主体的に取り組む協働（企画・計画立案参画…行政が事業の企画や計画の立案をする際に、意見や情報交換をしたり、提案を求めたりするもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
		④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
	○	⑤市民(又は在住者)個人	

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	議会は、市民の皆様のご意見を議会運営の改善や政策提言に反映させるため、意見交換会を毎年実施します。		
(5)協働事業の概要	市民団体等のご意見交換会は、随時開催しております。 また、広く市民の皆様にご参加いただく意見交換会を開催します。		
(6)協働事業の実施年度	平成	年度	～ 令和 年度
			(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】
			実施

【3 協働事業の役割分担】

(8) 役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	
	市民等の取組	市民の皆様より、意見交換会の席上で政策テーマや議会運営の改善に関するご意見・提言等をいただきます。
	行政の取組	議会は、市民の皆様にごいただいたご意見等を参考にさせていただき、議会運営の改善や政策提言に反映させるよう取り組みます。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<p>(令和4年度実績) 新型コロナウイルス感染症対策を行い</p> <p>○広く市民の皆様に参加していただく意見交換会の実施 「議員と語っちゃオ!!」を R4.10.11(火) 10.12(水) 10.13(木) 10.21(金) 10.24(月) の5日間5会場で午後7時から開催、延べ54名の参加者で行った。</p> <p>○市民団体等との意見交換会の実施 10.7(金) に諏訪地区保護司会諏訪分区分との勉強会・意見交換会を行った。</p>
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 議会事務局
係名 庶務係

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	議会だよりモニター制度		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	3-②行政が主体的に取り組む協働（企画・計画立案参画…行政が事業の企画や計画の立案をする際に、意見や情報交換をしたり、提案を求めたりするもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	<input type="checkbox"/>	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	
	<input type="checkbox"/>	②区・自治会	
	<input type="checkbox"/>	③企業・事業者	
	<input type="checkbox"/>	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	
<input checked="" type="checkbox"/>	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	市議会では、議会活動に関する広報や広聴活動のために、市議会広報紙(議会だより)を年4回の市議会定例会後に発行しています。 この議会だよりに対し、「議会だよりモニター」の皆様にご意見・ご要望を伺い、より一層の紙面の充実を図ることを目的に、「議会だよりモニター制度」を実施しています。		
(5)協働事業の概要	公募等により任命させていただいた「議会だよりモニター」の皆様には、議会だよりを発行するたびに紙面に関するアンケート等を実施するとともに、議会だよりモニター連絡会議を開催し、意見聴取等を行っています。		
(6)協働事業の実施年度	平成 29 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	連絡会議の席上で、議会だよりモニターと議員との意見交換を実施します。
	市民等の取組	議会だよりモニターの皆様には、議会だより発行毎にアンケート等に回答いただき、ご意見を伺います。
	行政の取組	議会は、議会だよりモニターの皆様からいただいた意見を参考にさせていただき、議会だより紙面の一層の充実のために取り組みます。

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	(令和4年度実績) 新型コロナウイルス感染症拡大のためモニター連絡会議は開催できなかったが、議会だよりへの意見・感想を都度いただき、紙面へ反映させている。
------------	--

令和4年度 市民等との協働事業実施状況票

課所名 選挙管理委員会事務局

係名

【1 協働事業の名称等】

(1)協働事業の名称	明るい選挙推進協議会		
(2)協働事業の形態 【プルダウン選択】	2-③市民等と行政が共に取組む協働（実行委員会（協議会等）…行政を含めた新たな組織を作り、その組織が主催者となって事業を行うもの。）		
(3)協働事業の相手方(市民等) 【当てはまるものは○及び名称】	相手方の類型		相手方の名称
	○	①市民団体(NPO、ボランティアグループ等)	老人クラブ連合会、くらしから「環境」を考える会
		②区・自治会	
		③企業・事業者	
	○	④その他(PTA、教育機関、社会福祉法人、商工会議所等)	民生児童委員協議会、商工会議所、青年会議所、消防団、大学生、専門学生等
○	⑤市民(又は在住者)個人		

【2 協働事業の概要】

(4)協働事業の目的	有権者の政治意識の向上と、不正のないきれいな選挙の執行をめざし活動する。		
(5)協働事業の概要	【選挙時】 街頭啓発を実施 期日前投票立会 【平常時】 明るい選挙啓発ポスターの募集、審査、展示等 広報すわに「選挙特集」を掲載 学校向け啓発事業として「出前講座」実施		
(6)協働事業の実施年度	平成 22 年度 ~ 令和 年度	(7)令和5年度 実施予定 【プルダウン選択】	実施

【3 協働事業の役割分担】

(8)役割分担	市民等と行政の 一緒の取組	選挙が公正かつ適正に行われるため、選挙時は協働で事業に取り組む。また、平常時は投票率向上に結びつく活動を協力して行う。
	市民等の取組	
	行政の取組	

【4 協働事業の実績】

(9)協働事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> 小・中学生から応募のあった「明るい選挙開発ポスター、標語コンクール」の審査、表彰、入選作品のロビー展示会を実施 (応募数：ポスター156点、標語265点) 広報すわ「選挙特集」の掲載（令和5年1月号） 7月10日執行参議院議員通常選挙時の街頭啓発、期日前投票立会 8月7日執行長野県知事選挙時の期日前投票立会 出前講座の実施：市内小学校2校実施 18歳新有権者への啓発チラシ作成送付（3月実施予定）
------------	--

本冊子に関するお問い合わせ

諏訪市役所 企画部 地域戦略・男女共同参画課
地域支援係

電 話：0266-52-4141（内線 284,288）

メー ル：senryaku@city.suwa.lg.jp